

奈良市  
子育てに関するニーズ調査  
調査結果報告書  
(概要版)

平成26年3月

奈良市



# 目次

<b>I</b>	<b>調査の概要</b> .....	<b>1</b>
1	調査の目的 .....	1
2	調査対象 .....	1
3	調査期間 .....	1
4	調査方法 .....	1
5	回収状況 .....	1
6	調査結果の表示方法 .....	1
<b>II</b>	<b>調査のまとめ（総括）</b> .....	<b>2</b>
<b>III</b>	<b>調査結果</b> .....	<b>7</b>
1	就学前児童（0～2歳、3～5歳） .....	7
	（1）子どもと家族の状況について.....	9
	（2）保護者の就労状況について.....	11
	（3）平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について.....	14
	（4）土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望について.....	21
	（5）病気の際の対応について.....	22
	（6）地域の子育て支援事業の利用状況について.....	24
	（7）不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について.....	25
	（8）育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について.....	29
	（9）小学校入学後の放課後の過ごし方について（5歳以上のみ）.....	33
2	小学生 .....	37
	（1）子どもと家族の状況について.....	37
	（2）保護者の就労状況について.....	39
	（3）放課後の過ごし方について.....	40
	（4）病気の際の対応について.....	44
	（5）地域の子育て支援事業の利用状況について.....	45
	（6）一時預かり等の利用について.....	46
3	地区別集計結果 .....	50
<b>IV</b>	<b>自由意見のまとめ</b> .....	<b>67</b>



# I 調査の概要

## 1 調査の目的

子ども・子育て支援新制度に基づく「子ども・子育て支援事業計画」を策定するにあたり、市民の子育てに関する現状をうかがい、子育てについてのニーズを把握するための基礎資料とします。

## 2 調査対象

奈良市在住の0～2歳児、3～5歳児（平成25年9月13日時点）の保護者各1,500件  
小学生の保護者各2,000件

## 3 調査期間

平成25年9月27日から10月17日まで


## 4 調査方法

郵送による配布・回収

## 5 回収状況

	配布数	回答数	有効回答率
0～2歳児	1,500 通	908 通	60.5%
3～5歳児	1,500 通	815 通	54.3%
小学生	2,000 通	1,151 通	57.6%

## 6 調査結果の表示方法

- ・回答は各質問の回答者数（N）を基数とした百分率（%）で示してあります。なお、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100.0%にならない場合があります。
- ・複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が100.0%を超える場合があります。
- ・クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計（全体）の有効回答数が合致しないことがあります。なお、クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法です。
- ・調査結果を図表にて表示していますが、グラフ以外の表は、最も高い割合のものを  で網かけをしています。（無回答を除く）

## Ⅱ 調査のまとめ（総括）

### （１）平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について

#### ① 平日の定期的な教育・保育事業の利用状況

幼稚園や認可保育園などの「定期的な教育・保育事業」の利用状況（就学前児童：問 14）は、0～2歳で「利用している」の割合が市内での利用が 33.3%、市外での利用が 3.1%となっており、「利用する必要がない」の割合が 46.1%となっています。一方、3～5歳で「利用している」の割合が市内での利用が 87.6%、市外での利用が 4.5%となっており、「利用する必要がない」の割合が 4.5%となっています。現在利用している事業（就学前児童：問 14-1）は、0～2歳で「認可保育園」の割合が 75.2%、3～5歳では「幼稚園」の割合が 50.7%、次いで「認可保育園」の割合が 38.5%となっています。

現在利用している教育・保育事業の実施場所へ通園する主な手段（就学前児童：問 14-4）は 0～2歳、3～5歳ともに「自家用車」の割合が最も高くなっています。

平日に定期的に教育・保育事業を利用している理由（就学前児童：問 14-3）については、0～2歳では「子育てをしている方が現在就労している」の割合が最も高く 78.5%となっている一方、3～5歳では「子どもの教育や発達のため」の割合が最も高く 72.8%となっています。保護者の就労状況や子育てに対する考えを丁寧に把握した上で、教育・保育ニーズを把握していく必要があることがわかります。

#### ② 平日の定期的な教育・保育事業の利用希望

現在利用している、利用していないにかかわらず、お子さんの平日の教育・保育事業として、定期的に利用したいと考える事業（就学前児童：問 15）は、0～2歳で「認可保育園」の割合が 53.1%と最も高く、次いで「幼稚園」の割合が 51.4%、「認定こども園」の割合が 43.4%となっています。3～5歳については、「幼稚園」の割合が 51.4%と最も高くなっています。

0～2歳では「幼稚園」と「認可保育園」がそれぞれ約 5割となっており、3～5歳においても「幼稚園」が最も高くなっていることから、すべての年齢において「幼稚園」ニーズが高いことがわかります。一方で、平成 20 年度に実施したニーズ調査と比べると、「幼稚園の預かり保育」や「認定こども園」の割合が大幅に増えていることから、幼児教育と長時間保育を同時に受けたいというニーズが高くなっていることも本市の特徴となっています。

一方で、家庭類型別にみると、他の就労形態に比べ、0～2歳、3～5歳ともにひとり親家庭、フルタイム×フルタイム、フルタイム×パートタイム（長時間）で「認可保育園」、「認定こども園」の割合が高くなっています。また、フルタイム×パートタイム（短時間）、専業主婦（夫）では「幼稚園」が最も高くなっているほか「幼稚園の預かり保育」の割合も高くなっています。特に専業主婦（夫）では全体傾向と比べ、「認定こども園」も高くなっています。これらのことから、適正な教育・保育ニーズを見込むためには、就労状況に応じ家庭の類型化が重要になってくることがわかります。

## (2) 子どもの病気の際の対応について

この1年間に、お子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことはあるか（0～2歳：問17、3～5歳：問18）について、「あった」の割合が0～2歳で79.7%、3～5歳で69.1%となっています。

お子さんが病気やケガで普段利用している教育・保育事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法（就学前児童：問17-1）は、0～2歳、3～5歳ともに「母親が休んだ」の割合が最も高く、0～2歳で81.7%、3～5歳で52.2%と0～2歳で特に高くなっています。また、次いで割合が高い項目として0～2歳では「（同居者を含む）親族・知人に子どもをみてもらった」の割合が52.9%、3～5歳では「母親または父親のうち就労していない方が子どもをみた」の割合が37.0%となっています。母親の就労状況別にみると、0～2歳、3～5歳ともにフルタイム、パート・アルバイト等で「母親が休んだ」の割合が高く、支援していくべきニーズが浮き彫りになっています。

「母親が休んだ」または「父親が休んだ」のどちらかに回答された方で、その際「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思ったか（就学前児童：問17-2）について、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」の割合が0～2歳で42.9%、3～5歳で38.3%、「利用したいとは思わない」の割合が0～2歳で56.2%、3～5歳で60.0%となっています。

なお、小学生児童調査（小学生児童：問13-2）では、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」の割合が22.0%となっており、就学前児童に比べ割合は低くなっています。

## (3) 子どもの地域の子育て支援事業の利用状況について

地域の子育て支援事業の認知状況（0～2歳：問18、3～5歳：問19）は、「地域子育て支援センター」の割合が0～2歳で84.0%、3～5歳で68.8%となっています。また利用状況をみると、0～2歳では「地域支援センター」が30.8%、「つどいの広場」が22.5%、「子育てスポット」17.8%となっています。

今は利用していないが、できれば今後利用したい、または利用日数を増やしたいと思うか（0～2歳：問20、3～5歳：問21）については、0～2歳で「利用していないが、今後利用したい」の割合が29.8%であるのに対して、「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」の割合が40.3%となっており、認知状況と比べると利用希望が進んでいないことが浮き彫りになっています。

#### (4) 子どもの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かりなどの利用について

私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、不定期に利用している事業があるか（0～2歳：問22、3～5歳：問23）について、「利用していない」の割合が0～2歳で90.0%、3～5歳で72.5%と最も高くなっていますが、現在利用している事業をみると、3～5歳では「幼稚園の預かり保育」が18.5%と最も高くなっています。また、利用希望（0～2歳：問23、3～5歳：問24）については、「利用したい」の割合が0～2歳では25.0%であるのに対して、3～5歳では37.8%と高くなっています。母親の就労状況別にみると、3～5歳の子どもをもつ母親で現在就労していない場合に「利用したい」の割合が高くなっており、その目的については「私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等、リフレッシュ目的）」の割合が75.6%と最も高く、次いで「冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院など」の割合が57.5%、「不定期の就労」の割合が25.6%となっています。

この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気等）により、お子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはあったか（0～2歳：問24、3～5歳：問25）については、「あった」の割合が0～2歳で20.9%、3～5歳で28.8%と低く、その対処方法も「親族・知人にみてもらった」の割合が0～2歳で86.8%、3～5歳で94.0%と最も高くなっていることから、公的な保育サービスではなく、親族や知人に預けることで対応していることが見えてきます。

なお、小学生児童調査（小学生児童：問27）では、「あった」の割合が18.5%となっており、就学前児童に比べ割合はやや低くなっています。

#### (5) 育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について

お子さんが生まれた時、育児休業を取得したか（0～2歳：問25、3～5歳：問30）については、母親で「取得した（取得中である）」の割合が0～2歳で34.1%、3～5歳で26.0%となっており、母親が取得していない理由については、「子育てや家事に専念するため退職した」の割合が0～2歳、3～5歳ともに突出しています。

一方で、父親が「取得していない」の割合が0～2歳、3～5歳ともに90%以上となっており、取得していない理由については、「仕事が忙しかった」「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」「制度を利用する必要がなかった」といった多様な理由で取得できていないことから、企業も含めた形での仕事と子育ての両立支援の環境が必要であることがわかります。

なお、小学生児童調査で育児休業を取得した割合（小学生児童：問28）と比べると、就学前児童の方が父親・母親ともに高くなっていることから、育休制度が浸透し、利用が進んでいることがうかがえます。



## (6) 放課後の過ごし方について

### ① 小学校低学年（1～3年生）になったときの放課後の過ごし方

小学校低学年（1～3年生）になったときの放課後の過ごし方について、どのような場所で過ごさせたいと思うか（3～5歳：問 26、小学生児童：問 15）については、就学前児童調査（5歳児対象）では、「自宅」「習い事」の割合が59.5%と最も高く、次いで「バンビーホーム」の割合が43.9%となっています。

一方で、小学生児童調査では、「自宅」の割合が72.3%と最も高く、次いで「習い事」の割合が67.4%、「祖父母宅や友人・知人宅」の割合が28.6%となっており、就学前児童調査（5歳児対象）との乖離があることがわかります。

### ② 小学校高学年（4～6年生）になったときの放課後の過ごし方

小学校高学年（4～6年生）になったときの放課後の過ごし方について、どのような場所で過ごさせたいと思うか（就学前児童：問 27、小学生児童：問 16）については、就学前児童調査（5歳児対象）では「習い事」の割合が70.3%と最も高く、次いで「自宅」の割合が65.8%、「バンビーホーム」の割合が32.7%となっています。

一方で、小学生児童調査では、「習い事」の割合が78.6%と最も高く、次いで「自宅」の割合が73.8%、「祖父母宅や友人・知人宅」の割合が26.9%となっています。

## (7) 悩み事や環境への満足度について

### ① 子育てに関することで日常悩んでいること、あるいは気になること

子育てに関して、日常悩んでいること、あるいは気になることについて（0～2歳：問 28、3～5歳：問 33、小学生児童：問 31）、就学前児童調査では、0～2歳については、「食事や栄養に関すること」の割合が46.4%と最も高く、次いで「病気や発育・発達に関すること」の割合が38.4%となっており、3～5歳については、「子どもを叱りすぎているような気がする」との割合が37.1%と最も高く、次いで「子どもの教育に関すること」の割合が31.2%となっていることから、子どもの年齢が上がるにつれ自分の子育てや教育に関する悩みにシフトしていることがうかがえます。

なお、小学生児童調査では、就学前児童調査と比べると「食事や栄養に関すること」「病気や発育・発達に関すること」の割合が低くなる一方で、「子どもの教育に関すること」「友だちづきあいに関すること」の割合が高くなっています。

### ② 子育ての環境や支援への満足度

奈良市における子育ての環境や支援への満足度（0～2歳：問 26、3～5歳：問 31、小学生児童：問 29、「1：満足度が低い～5：満足度が高い」）については、「3」の割合が0～2歳で44.7%、3～5歳で40.0%と最も高く、次いで「2」の割合が高くなっており、満足度がやや低い方に回答が集中しています。

なお、小学生児童調査においても、ほぼ同様の傾向となっています。



### **Ⅲ 調査結果**

#### **1 就学前児童（0～2歳、3～5歳）**

---



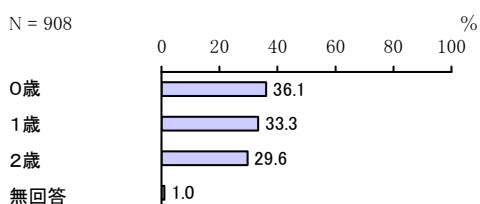
# 1 就学前児童（0～2歳、3～5歳）

## （1）子どもと家族の状況について

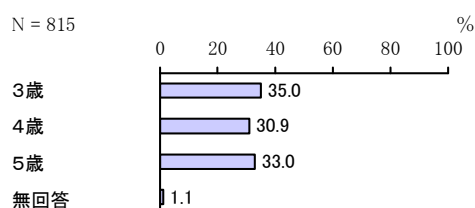
### 子どもの年齢

0～2歳については、「0歳」の割合が36.1%と最も高くなっており、3～5歳については、「3歳」の割合が35.0%と最も高くなっています。

#### 【0～2歳】



#### 【3～5歳】

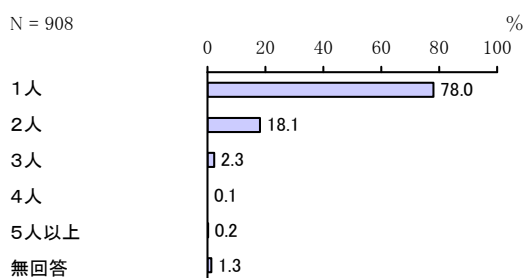


### 子どもの数

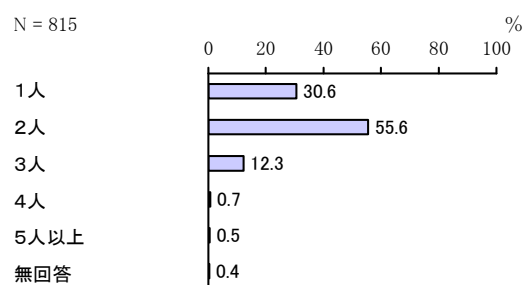
0～2歳の子どもをもつ家庭での子どもの人数については、「1人」の割合が78.0%と最も高くなっており、3～5歳の子どもをもつ家庭での子どもの人数については、「2人」の割合が55.6%と最も高くなっています。

#### お子さんの人数

#### 【0～2歳】



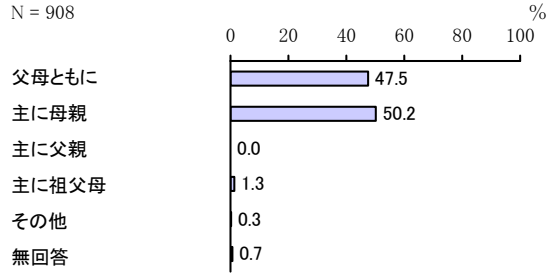
#### 【3～5歳】



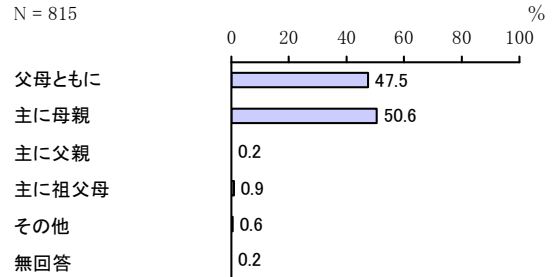
## 主に子育てを行っている人

0～2歳、3～5歳ともに、「主に母親」の割合が50%を超えており、「父母ともに」の割合を上回っています。

### 【0～2歳】



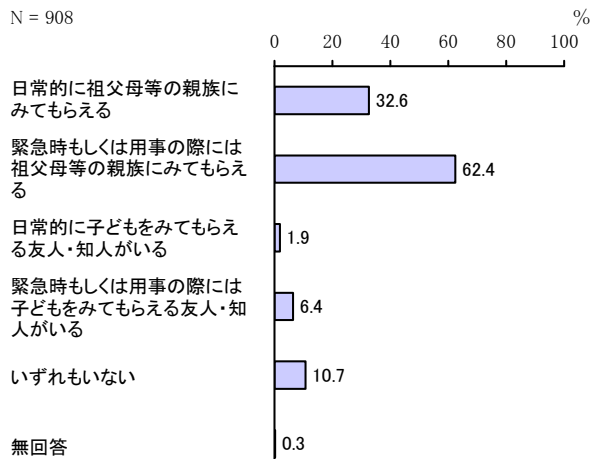
### 【3～5歳】



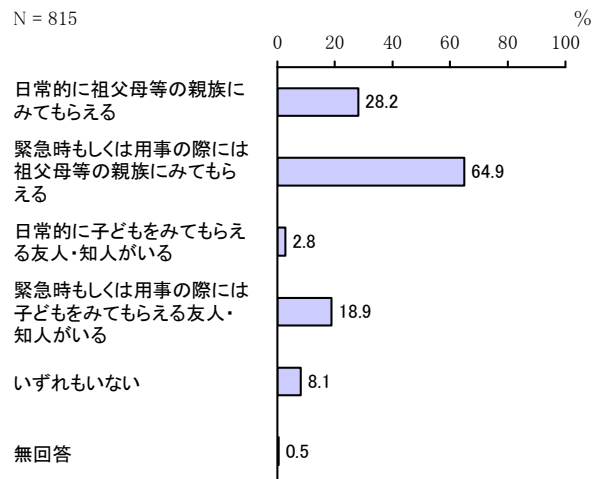
## 日頃、子どもを預かってもらえる親族・知人の有無

「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」の割合が、0～2歳では62.4%、3～5歳では64.9%と最も高くなっています。

### 【0～2歳】



### 【3～5歳】

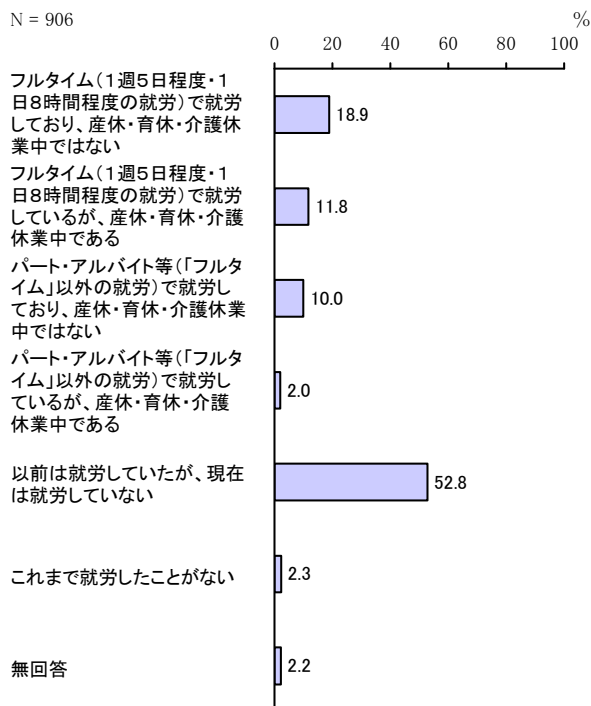


## (2) 保護者の就労状況について

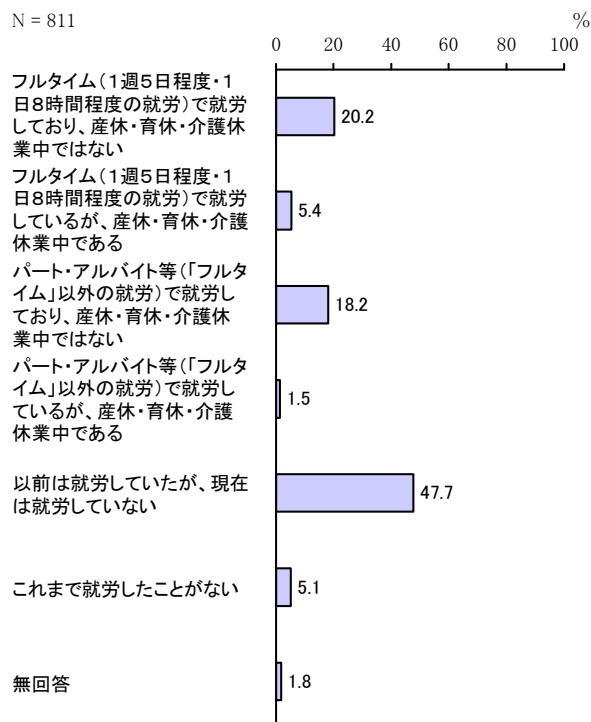
### 母親の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）

「以前は就労していたが、現在は就労していない」の割合が、0～2歳では52.8%、3～5歳では47.7%と最も高くなっています。

#### 【0～2歳】

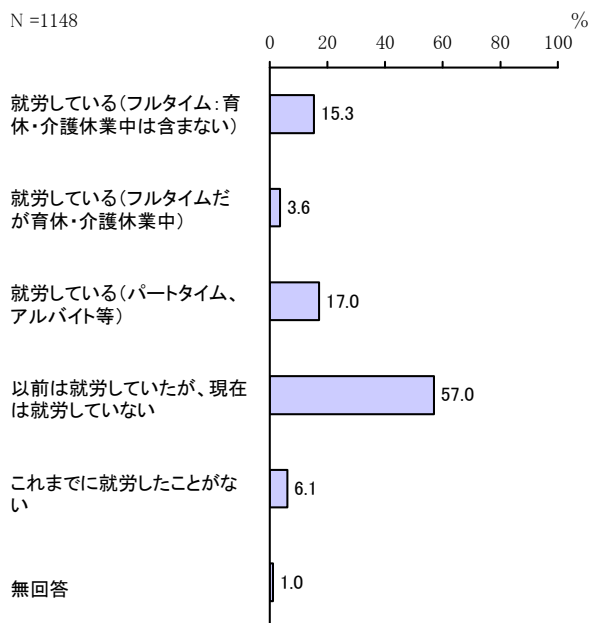


#### 【3～5歳】



#### 【参考：前回調査結果】

前回調査（平成20年度実施、奈良市次世代育成支援に関するニーズ調査）では、「以前は就労していたが、現在は就労していない」の割合が57.0%と今回よりも高く、「就労している」の割合が今回よりも低くなっています（前回調査では0～2歳、3～5歳として分けずに一括して調査）。

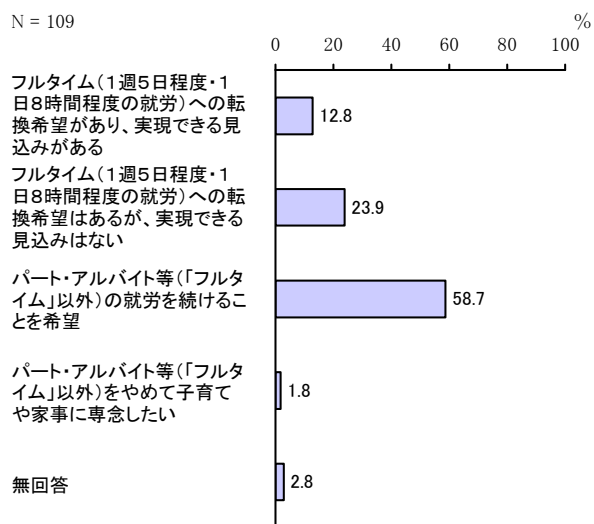


## パート・アルバイト等で就労している母親のフルタイムへの転換希望

「パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）の就労を続けることを希望」の割合が、0～2歳では58.7%、3～5歳では57.5%と最も高くなっています。

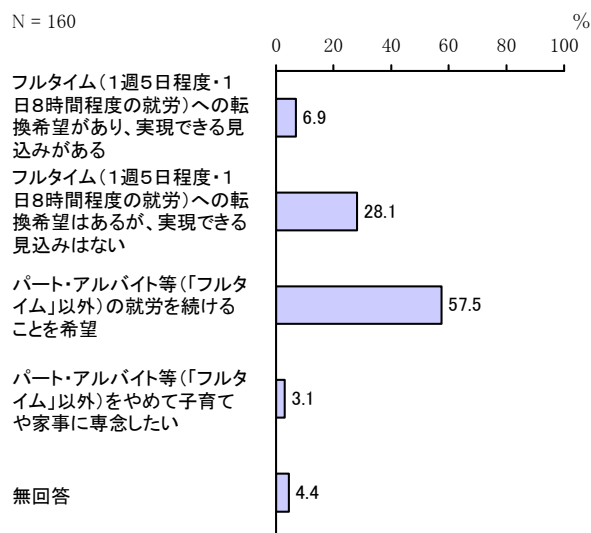
### 【0～2歳】

N = 109



### 【3～5歳】

N = 160





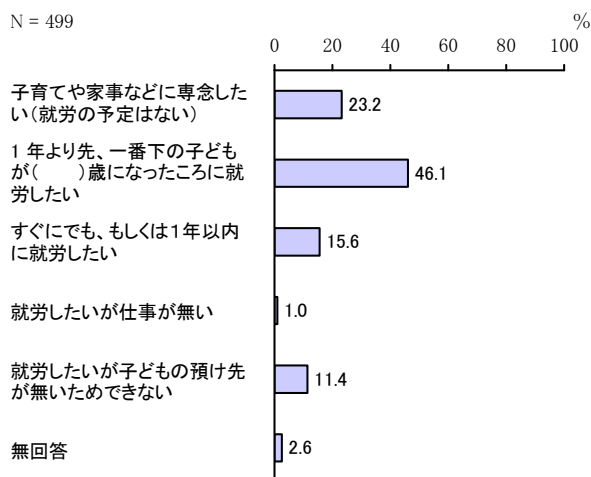
## 就労していない母親の今後の就労希望

今後の就労希望について、「1年より先、一番下の子どもが（ ）歳になったところに就労したい」の割合が、0～2歳では46.1%、3～5歳では47.9%と最も高くなっています。

### 母親の就労希望

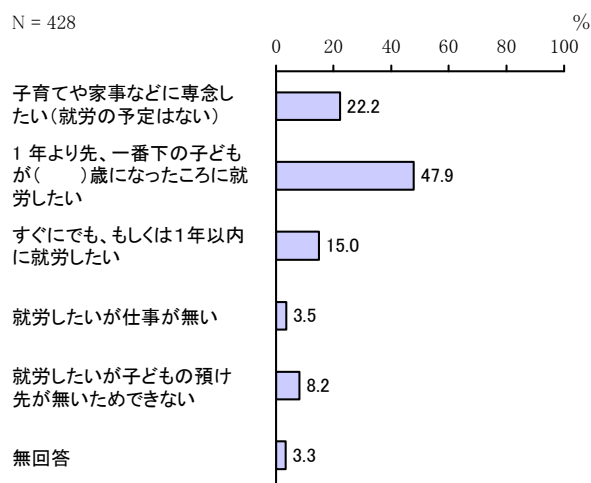
#### 【0～2歳】

N = 499



#### 【3～5歳】

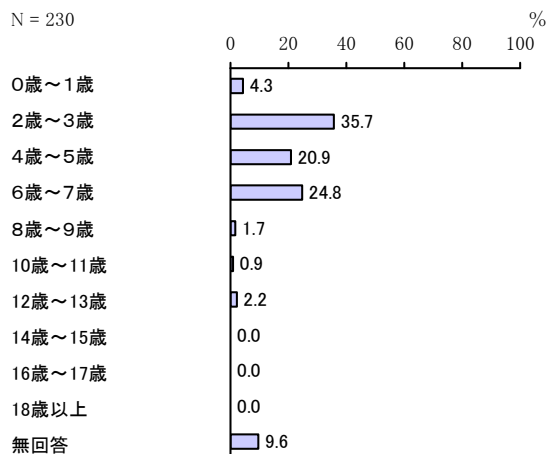
N = 428



### 1年より先、一番下の子どもが（ ）歳になったところに就労したい

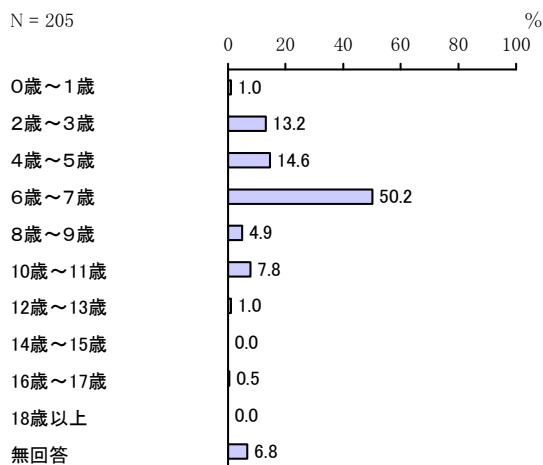
#### 【0～2歳】

N = 230



#### 【3～5歳】

N = 205



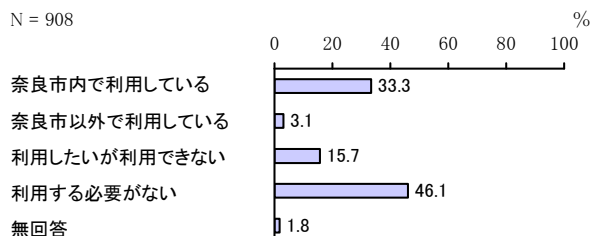
### (3) 平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について

#### 幼稚園や保育園などの「定期的な教育・保育の事業」の利用の有無

0～2歳については、「利用する必要がない」の割合が46.1%、3～5歳については、「奈良市内で利用している」の割合が87.6%と最も高くなっています。

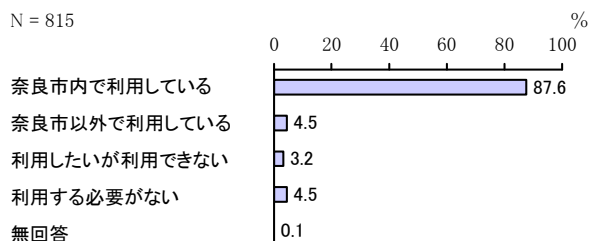
#### 【0～2歳】

N = 908



#### 【3～5歳】

N = 815



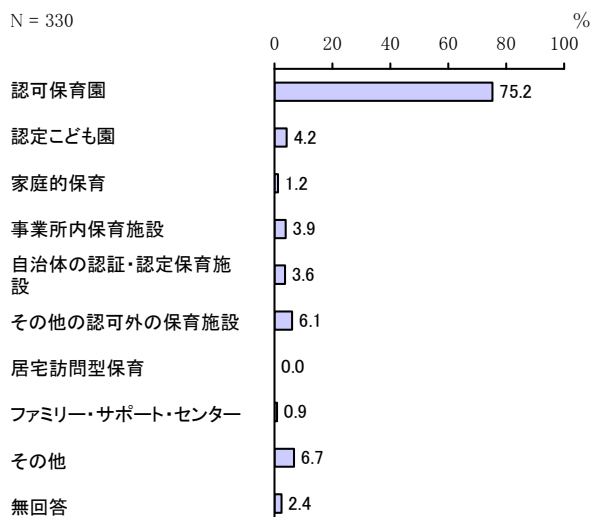
#### 「定期的に」利用している平日の教育・保育の事業

0～2歳については、「認可保育園」の割合が75.2%と最も高くなっています。

3～5歳については、「幼稚園」の割合が50.7%と最も高く、次いで「認可保育園」の割合が38.5%となっています。

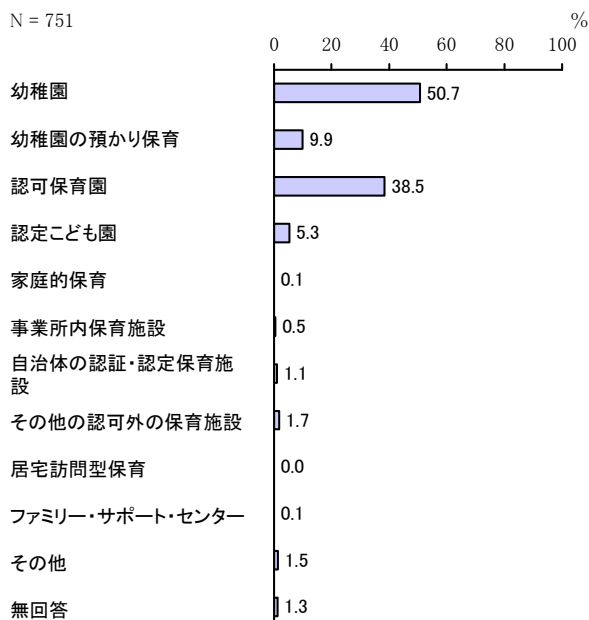
#### 【0～2歳】

N = 330



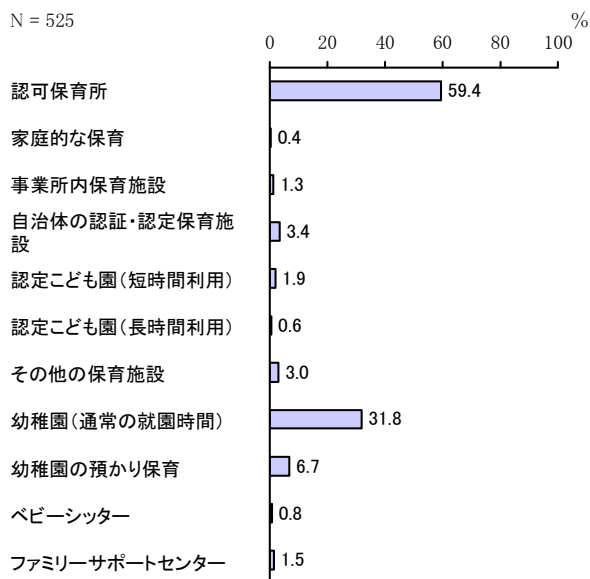
#### 【3～5歳】

N = 751



**【参考：前回調査結果】**

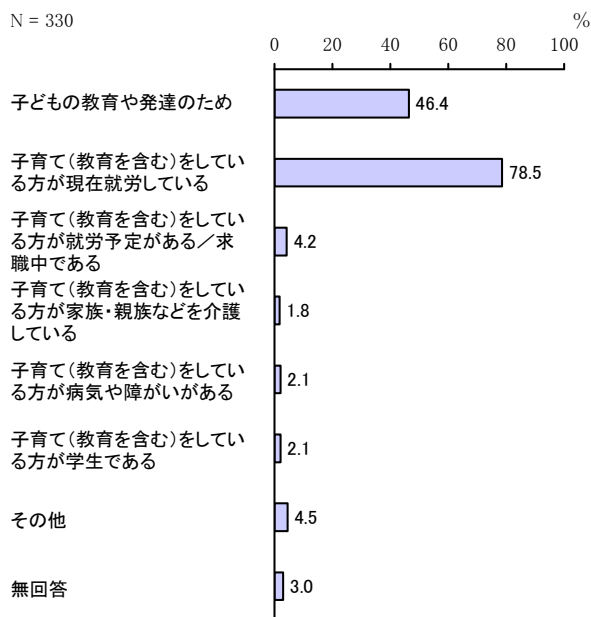
前回調査（平成 20 年度実施、奈良市次世代育成支援に関するニーズ調査）では、「認可保育所」が 59.4%で最も多く、次いで「幼稚園（通常の就園時間）」が 31.8%となっています（前回調査では 0～2 歳、3～5 歳として分けずに一括して調査）。



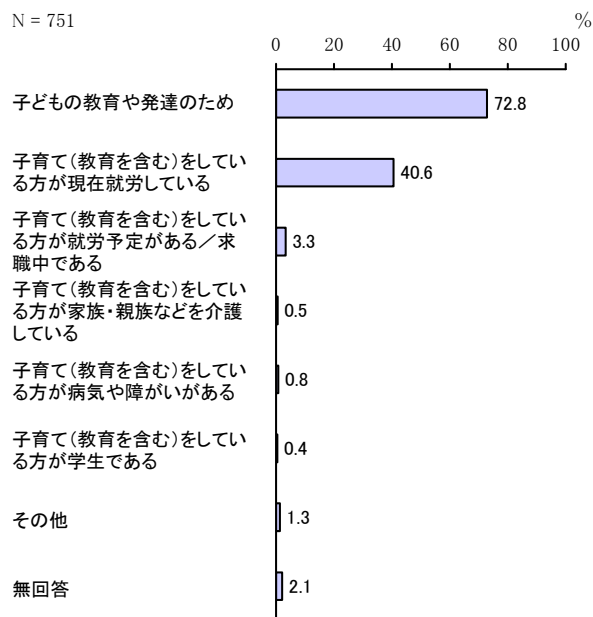
**定期的に平日の教育・保育の事業を利用している理由**

0～2 歳については、「子育て(教育を含む)をしている方が現在就労している」の割合が 78.5%、3～5 歳については、「子どもの教育や発達のため」の割合が 72.8%と最も高くなっています。

**【0～2 歳】**



**【3～5 歳】**

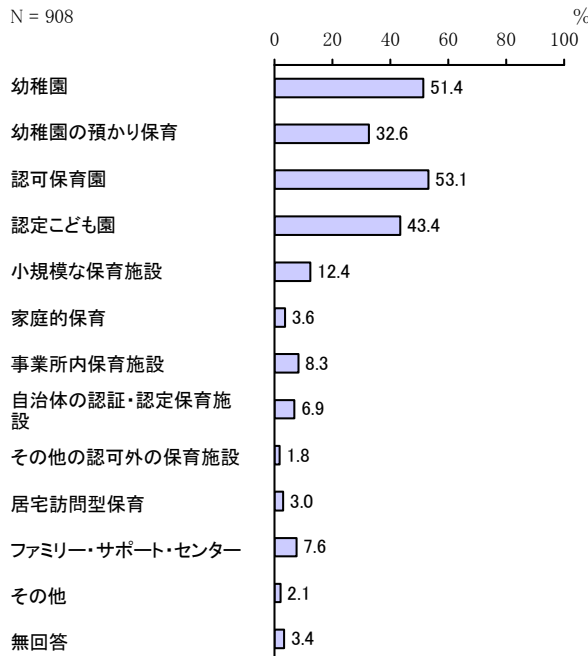


## 定期的に利用したい教育・保育の事業

0～2歳では、「認可保育園」の割合が53.1%と最も高く、次いで「幼稚園」「認定こども園」となっています。3～5歳では、「幼稚園」の割合が51.4%と最も高くなっています。

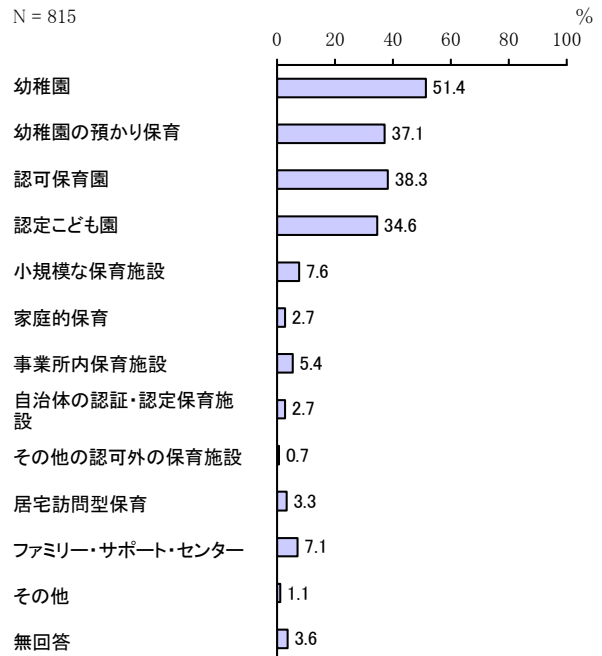
### 【0～2歳】

N = 908



### 【3～5歳】

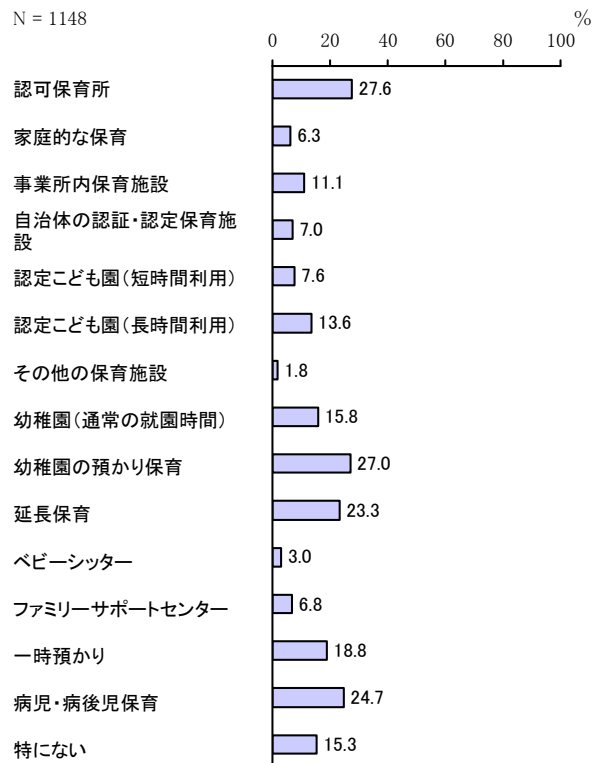
N = 815



### 【参考：前回調査結果】

前回調査（平成20年度実施、奈良市次世代育成支援に関するニーズ調査）では、「認可保育所」や「幼稚園の預かり保育」の希望が多いものの、今回調査に比べると割合は低くなっています。特に認定こども園については希望が大きく変化していることがわかります（前回調査では0～2歳、3～5歳として分けず一括して調査）。

N = 1148



[家庭類型別：0～2歳]

単位：%

	有効回答数 (件)	幼稚園	幼稚園の預かり保育	認可保育園	認定こども園	小規模な保育施設	家庭的保育	事業所内保育施設
ひとり親家庭	41	34.1	26.8	68.3	36.6	17.1	7.3	9.8
フルタイム×フルタイム	244	15.2	20.1	76.2	42.2	9.0	2.5	11.9
フルタイム×パートタイム(長時間)	72	33.3	33.3	68.1	37.5	18.1	8.3	6.9
フルタイム×パートタイム(短時間)	26	65.4	34.6	30.8	34.6	7.7	7.7	—
専業主婦(夫)	484	73.1	38.6	40.1	45.5	13.4	3.3	7.4
パートタイム×パートタイム(長時間)	1	—	100.0	100.0	—	—	—	—
パートタイム×パートタイム(短時間)	1	—	—	100.0	—	—	—	—
その他	7	57.1	14.3	28.6	71.4	14.3	—	—

	有効回答数 (件)	自治体の認証・認定 保育施設	その他の認可外の保 育施設	居宅訪問型保育	ファミリー・サポ ート・センター	その他	無回答
ひとり親家庭	41	7.3	2.4	7.3	9.8	2.4	12.2
フルタイム×フルタイム	244	5.7	2.0	4.5	10.2	2.9	2.0
フルタイム×パートタイム(長時間)	72	9.7	1.4	4.2	8.3	1.4	4.2
フルタイム×パートタイム(短時間)	26	—	—	3.8	7.7	—	7.7
専業主婦(夫)	484	7.4	1.7	1.9	6.6	2.1	2.3
パートタイム×パートタイム(長時間)	1	—	—	—	—	—	—
パートタイム×パートタイム(短時間)	1	—	—	—	—	—	—
その他	7	14.3	—	—	—	—	—

[家庭類型別：3～5歳]

単位：%

	有効回答数 (件)	幼稚園	幼稚園の預かり保育	認可保育園	認定こども園	小規模な保育施設	家庭的保育	事業所内保育施設
ひとり親家庭	55	21.8	21.8	63.6	32.7	7.3	1.8	7.3
フルタイム×フルタイム	177	13.0	16.4	73.4	33.9	9.6	3.4	10.2
フルタイム×パートタイム(長時間)	105	15.2	13.3	68.6	31.4	8.6	1.0	3.8
フルタイム×パートタイム(短時間)	43	67.4	55.8	18.6	23.3	4.7	4.7	2.3
専業主婦(夫)	402	78.6	51.7	13.7	37.8	7.2	3.0	4.2
パートタイム×パートタイム(長時間)	0	—	—	—	—	—	—	—
パートタイム×パートタイム(短時間)	1	100.0	100.0	—	—	—	—	—
その他	7	85.7	57.1	28.6	28.6	—	—	—

	有効回答数 (件)	自治体の認証・認定 保育施設	その他の認可外の保 育施設	居宅訪問型保育	ファミリー・サポ ート・センター	その他	無回答
ひとり親家庭	55	3.6	—	5.5	5.5	—	7.3
フルタイム×フルタイム	177	4.0	1.1	5.6	11.3	0.6	2.3
フルタイム×パートタイム(長時間)	105	1.9	—	1.9	10.5	1.0	6.7
フルタイム×パートタイム(短時間)	43	2.3	—	2.3	4.7	—	2.3
専業主婦(夫)	402	2.2	0.7	2.7	5.5	1.7	2.7
パートタイム×パートタイム(長時間)	0	—	—	—	—	—	—
パートタイム×パートタイム(短時間)	1	—	—	—	—	—	—
その他	7	—	—	—	—	—	—

[母親の就労状況別：0～2歳]

単位：%

	有効回答数 (件)	幼稚園	幼稚園の預かり保育	認可保育園	認定こども園	小規模な保育施設	家庭的保育	事業所内保育施設
フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	171	19.9	25.1	64.9	38.0	6.4	2.3	13.5
フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	107	14.0	15.9	89.7	45.8	15.0	4.7	11.2
パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	91	30.8	30.8	59.3	35.2	12.1	4.4	2.2
パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	18	66.7	50.0	72.2	38.9	22.2	16.7	5.6
以前は就労していたが、現在は就労していない	478	73.2	38.3	40.4	46.7	13.6	3.6	7.5
これまで就労したことがない	21	71.4	38.1	42.9	42.9	23.8	—	—

	有効回答数 (件)	自治体の認証・認定 保育施設	その他の認可外の保 育施設	居宅訪問型保育	ファミリー・サポ ート・センター	その他	無回答
フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	171	4.1	1.8	7.0	11.1	4.1	4.7
フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	107	9.3	2.8	1.9	8.4	0.9	0.9
パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	91	5.5	—	3.3	7.7	1.1	7.7
パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	18	16.7	5.6	5.6	16.7	—	—
以前は就労していたが、現在は就労していない	478	6.9	1.7	1.9	6.3	2.1	2.5
これまで就労したことがない	21	14.3	4.8	—	4.8	—	—

[母親の就労状況別：3～5歳]

単位：%

	有効回答数 (件)	幼稚園	幼稚園の預かり保育	認可保育園	認定こども園	小規模な保育施設	家庭的保育	事業所内保育施設
フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	164	11.0	12.8	75.6	32.3	9.1	2.4	8.5
フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	44	22.7	27.3	63.6	36.4	9.1	4.5	15.9
パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	148	29.1	24.3	54.1	28.4	8.1	2.7	3.4
パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	12	50.0	58.3	50.0	33.3	—	—	—
以前は就労していたが、現在は就労していない	387	77.5	51.9	15.0	38.8	7.0	3.1	3.9
これまで就労したことがない	41	70.7	39.0	22.0	26.8	7.3	—	7.3

	有効回答数 (件)	自治体の認証・認定 保育施設	その他の認可外の保 育施設	居宅訪問型保育	ファミリー・サポ ート・センター	その他	無回答
フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	164	3.7	1.2	4.9	10.4	0.6	2.4
フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	44	4.5	—	9.1	13.6	—	2.3
パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	148	2.0	—	2.0	8.1	0.7	6.1
パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	12	—	—	8.3	8.3	—	—
以前は就労していたが、現在は就労していない	387	2.3	0.8	2.6	5.2	1.8	3.1
これまで就労したことがない	41	2.4	—	2.4	4.9	—	4.9



## (4) 土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望について

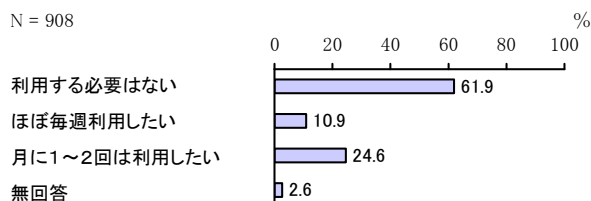
### 土曜日と日曜日・祝日の利用希望

0～2歳、3～5歳ともに、土曜日の利用希望については、「利用する必要はない」の割合が60%程度となっており、日曜日・祝日の利用希望になると、「利用する必要はない」の割合が80%程度となっています。

#### 土曜日の利用希望

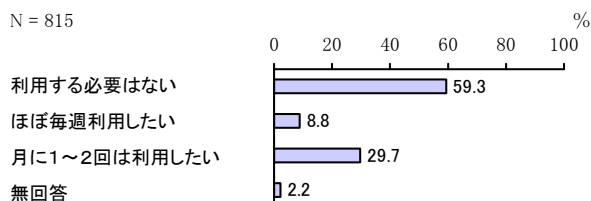
##### 【0～2歳】

N = 908



##### 【3～5歳】

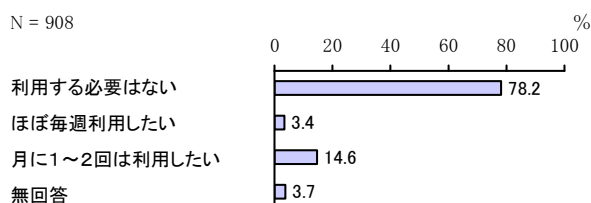
N = 815



#### 日曜日・祝日の利用希望

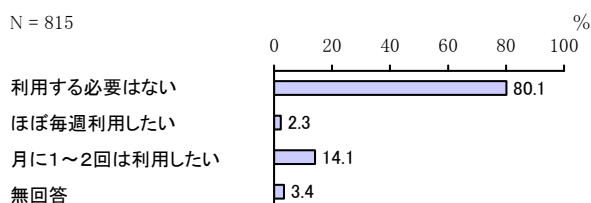
##### 【0～2歳】

N = 908



##### 【3～5歳】

N = 815

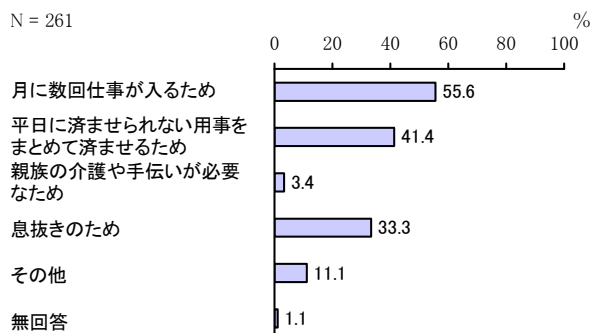


### 月1～2回利用したい理由

0～2歳、3～5歳ともに、「月に数回仕事が入るため」の割合が最も高くなっていますが、その一方で、「息抜きのため」の割合が30%を超えています。

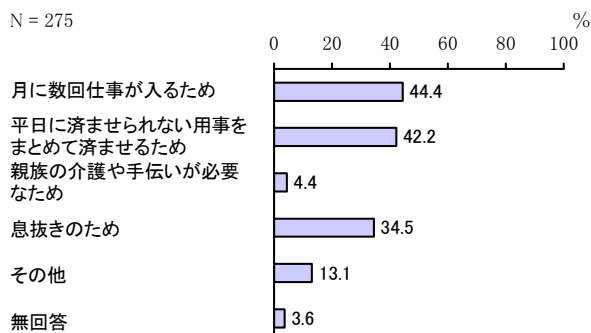
##### 【0～2歳】

N = 261



##### 【3～5歳】

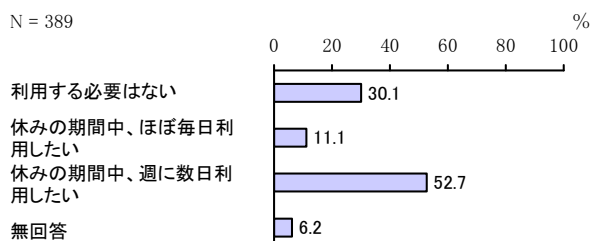
N = 275



### 幼稚園利用者の夏休み・冬休みなど長期休業期間中の預かり保育の利用希望

幼稚園利用者の半数以上の方が、「休みの期間中、週に数日利用したい」と回答しています。

N = 389

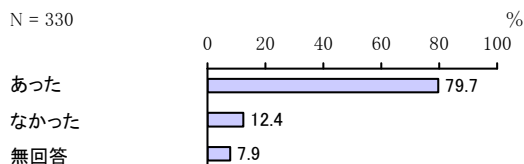


## (5) 病気の際の対応について

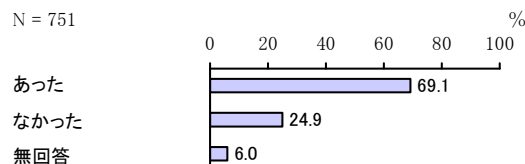
### この1年間で病気やけがを理由に幼稚園、保育園等を休んだ経験の有無

0～2歳については、「あった」の割合が79.7%、3～5歳については、「あった」の割合が69.1%となっています。

#### 【0～2歳】



#### 【3～5歳】

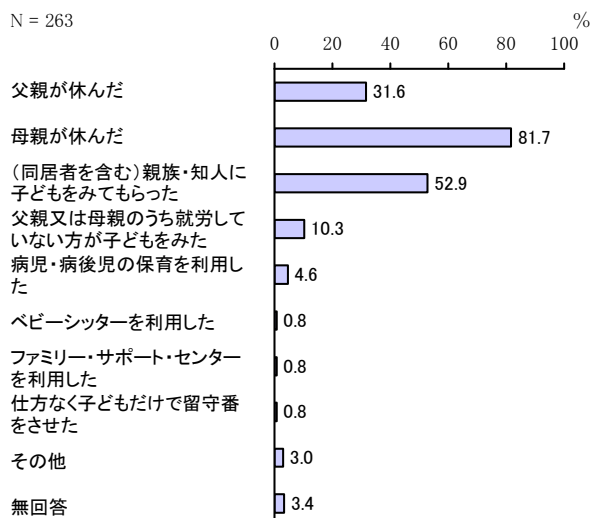


### 幼稚園や保育園等を利用できなかった場合の対処方法

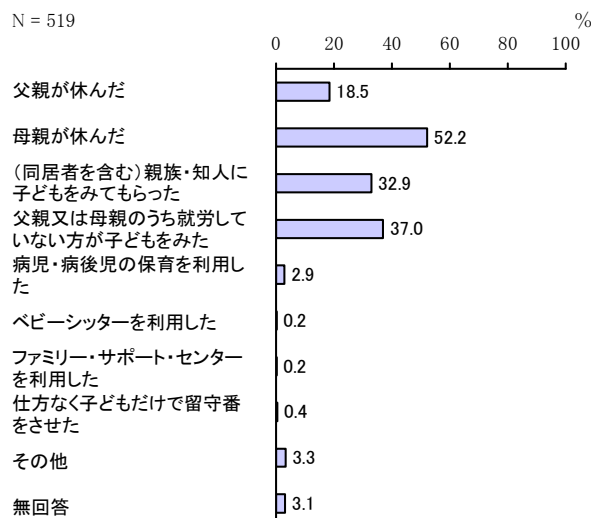
0～2歳については、「母親が休んだ」の割合が81.7%、3～5歳については、「母親が休んだ」の割合が52.2%と最も高くなっています。

#### 1年間の対応

#### 【0～2歳】



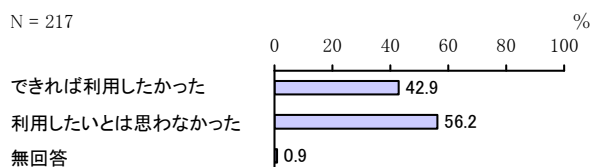
#### 【3～5歳】



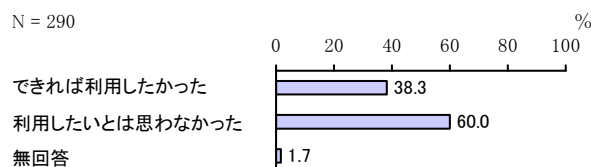
### 「父親が休んだ」「母親が休んだ」経験のある人の病児・病後児保育の利用希望

0～2歳、3～5歳ともに、「できれば利用したかった」の割合が40%程度となっています。

#### 【0～2歳】



#### 【3～5歳】



[家庭類型別：0～2歳]

単位：%

	有効回答数 (件)	父親が休んだ	母親が休んだ	(同居者を含む) 人に子どもをみてもらった 親族・知	父親又は母親のうち就労し ていない方が子どもをみた	病児・病後児の保育を利用 した	ベビーシッターを利用した	ファミリー・サポート・セ ンターを利用した	仕方なく子どもだけで留守 番をさせた	その他	無回答
ひとり親家庭	21	—	61.9	66.7	4.8	4.8	—	—	—	4.8	4.8
フルタイム×フルタイム	154	41.6	88.3	61.0	7.1	4.5	1.3	1.3	1.3	0.6	2.6
フルタイム ×パートタイム(長時間)	49	24.5	91.8	46.9	8.2	8.2	—	—	—	2.0	2.0
フルタイム ×パートタイム(短時間)	6	50.0	100.0	16.7	—	—	—	—	—	—	—
専業主婦(夫)	23	8.7	30.4	13.0	43.5	—	—	—	—	17.4	8.7
パートタイム ×パートタイム(長時間)	1	100.0	100.0	—	—	—	—	—	—	—	—
パートタイム ×パートタイム(短時間)	1	—	100.0	—	100.0	—	—	—	—	—	—
その他	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

[家庭類型別：3～5歳]

単位：%

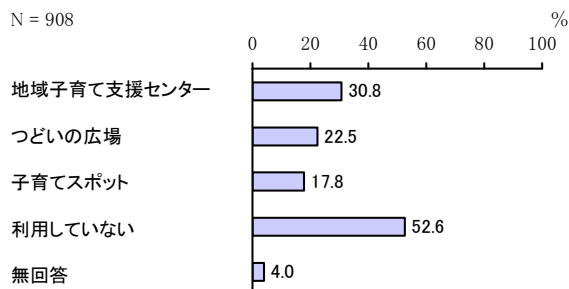
	有効回答数 (件)	父親が休んだ	母親が休んだ	(同居者を含む) 人に子どもをみてもらった 親族・知	父親又は母親のうち就労し ていない方が子どもをみた	病児・病後児の保育を利用 した	ベビーシッターを利用した	ファミリー・サポート・セ ンターを利用した	仕方なく子どもだけで留守 番をさせた	その他	無回答
ひとり親家庭	37	5.4	59.5	64.9	10.8	2.7	—	—	—	5.4	—
フルタイム×フルタイム	154	44.2	81.2	61.7	10.4	7.8	0.6	0.6	0.6	2.6	2.6
フルタイム ×パートタイム(長時間)	83	13.3	89.2	34.9	4.8	—	—	—	—	2.4	3.6
フルタイム ×パートタイム(短時間)	30	6.7	53.3	26.7	26.7	—	—	—	—	3.3	6.7
専業主婦(夫)	195	4.6	15.4	5.6	76.9	1.0	—	—	—	3.6	2.1
パートタイム ×パートタイム(長時間)	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
パートタイム ×パートタイム(短時間)	1	—	—	—	100.0	—	—	—	—	—	—
その他	7	14.3	—	—	57.1	—	—	—	—	—	28.6

## (6) 地域の子育て支援事業の利用状況について

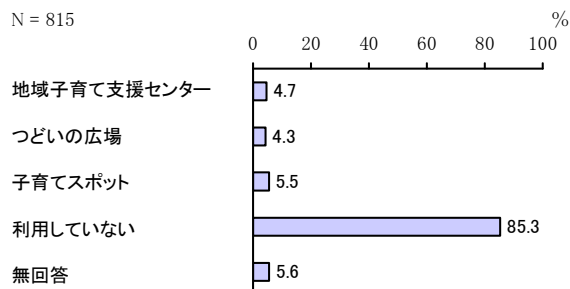
### 地域子育て支援拠点事業の利用状況

0～2歳の利用している事業については、「利用していない」の割合が50%以上あるものの、「地域子育て支援センター」の割合が30.8%と最も高くなっています。

#### 【0～2歳】

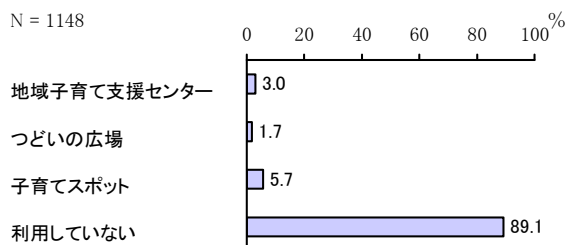


#### 【3～5歳】



#### 【参考：前回調査結果】

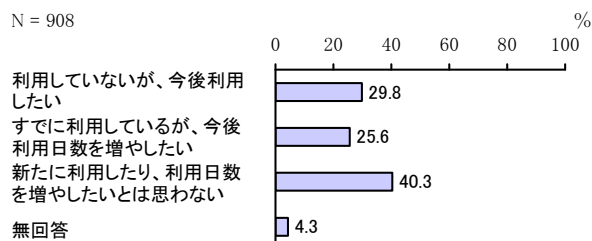
前回調査（平成20年度実施、奈良市次世代育成支援に関するニーズ調査）では、「利用していない」が89.1%と今回より多くなっています（前回調査では0～2歳、3～5歳として分けず一括して調査）。



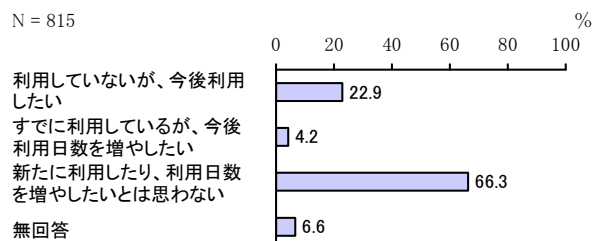
### 地域子育て支援拠点事業の今後の利用希望

0～2歳については、「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」の割合が40.3%と最も高くなっています。

#### 【0～2歳】



#### 【3～5歳】



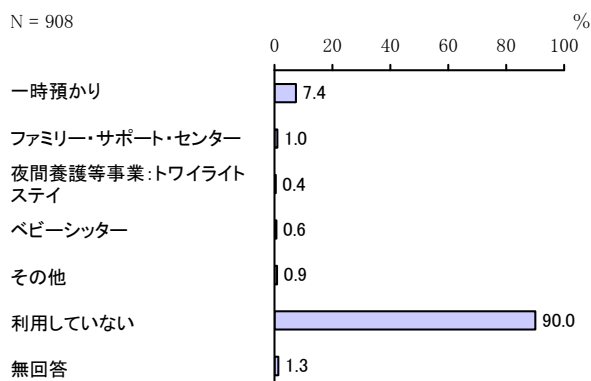
## (7) 不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について

### 不定期の就労や冠婚葬祭、リフレッシュ、保護者の通院等の目的で不定期に利用している事業

「利用していない」の割合が0～2歳では90.0%、3～5歳では72.5%と最も高くなっています。

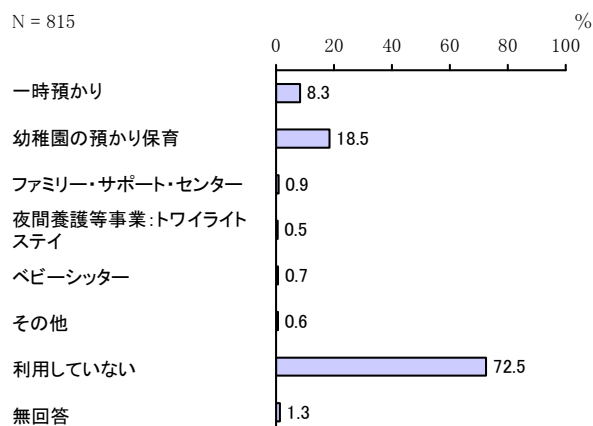
#### 【0～2歳】

N = 908



#### 【3～5歳】

N = 815

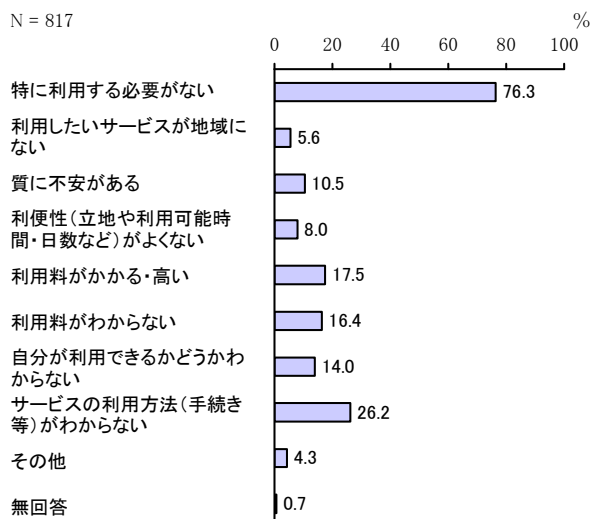


### 不定期の事業を利用していない理由

0～2歳、3～5歳ともに、「特に利用する必要がない」の割合が75%程度と最も高くなっています。

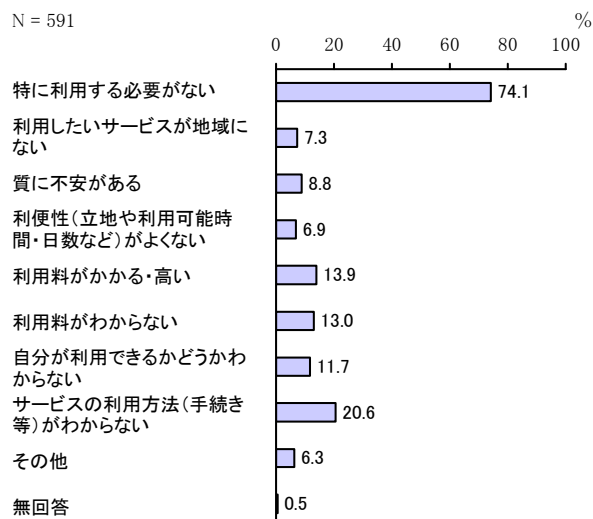
#### 【0～2歳】

N = 817



#### 【3～5歳】

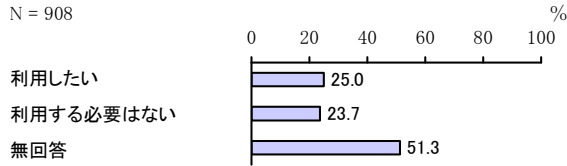
N = 591



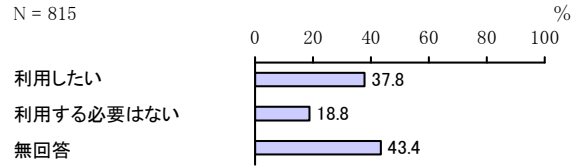
私用、冠婚葬祭、学校行事、家族の通院、不定期の就労などの目的での利用希望の有無

「利用したい」の割合が、0～2歳では25.0%、3～5歳では37.8%となっています。

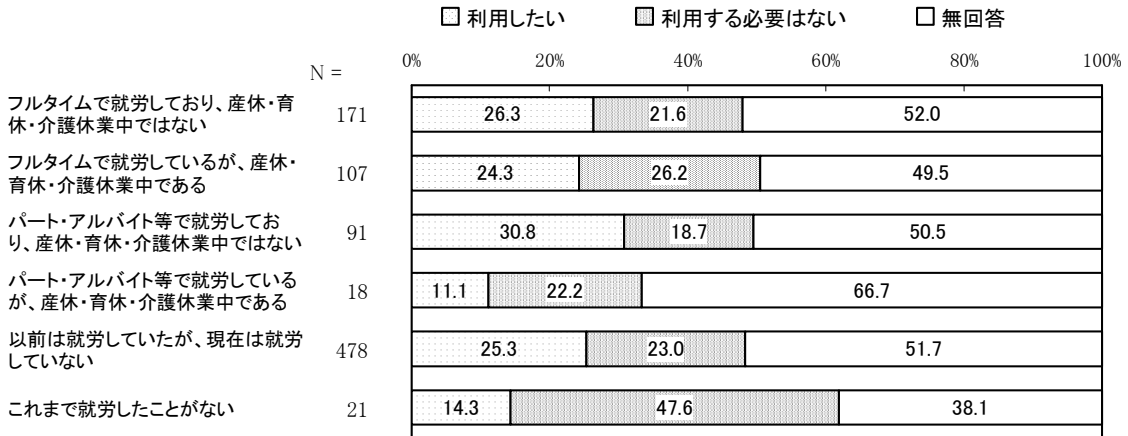
【0～2歳】



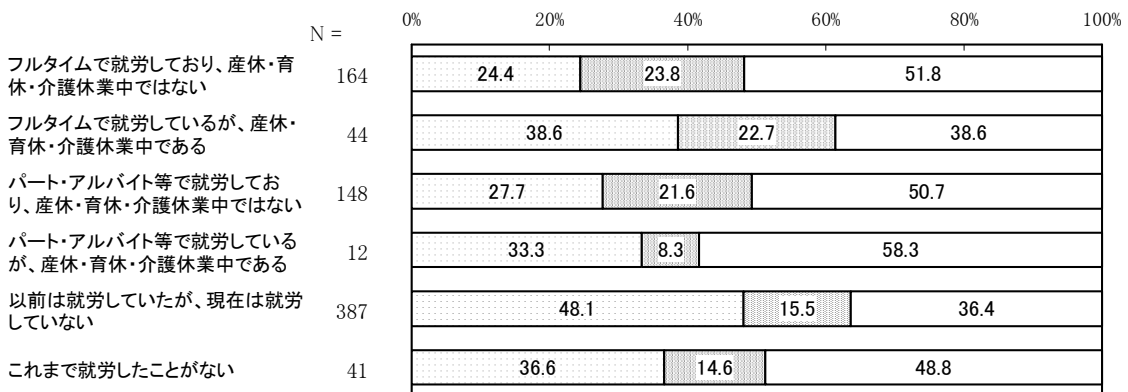
【3～5歳】



[母親の就労状況別：0～2歳]



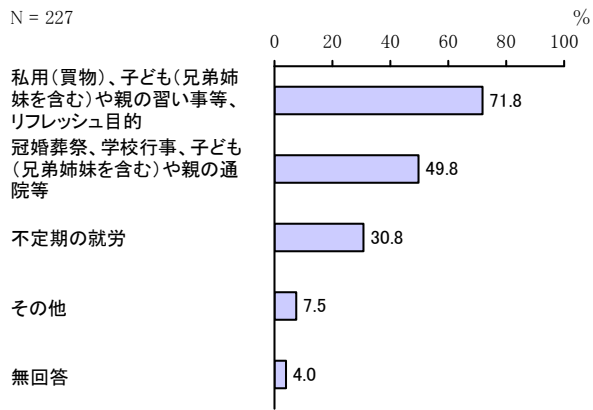
[母親の就労状況別：3～5歳]



## 利用したい理由

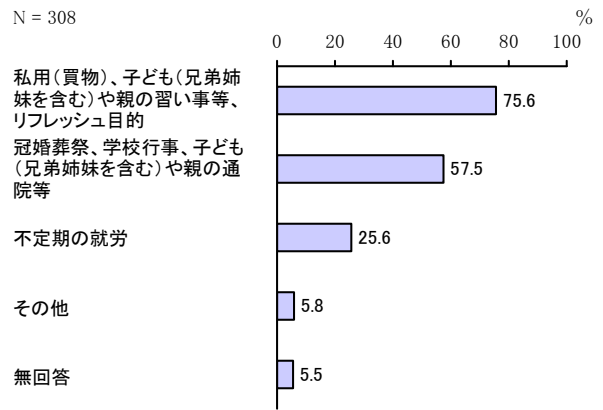
### 【0～2歳】

N = 227



### 【3～5歳】

N = 308

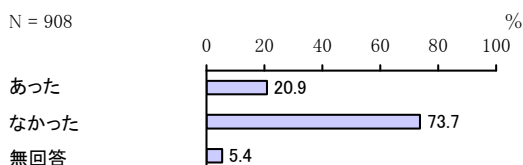


## 保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により宿泊を伴う一時預かりの有無

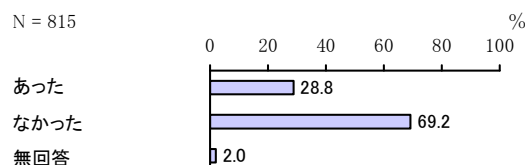
0～2歳については、「なかった」の割合が73.7%となっており、この1年間の対応は、「(同居者を含む) 親族・知人にみてもらった」の割合が86.8%と最も高くなっています。

3～5歳については、「なかった」の割合が69.2%となっており、1年間の対応は、「(同居者を含む) 親族・知人にみてもらった」の割合が94.0%と最も高くなっています。

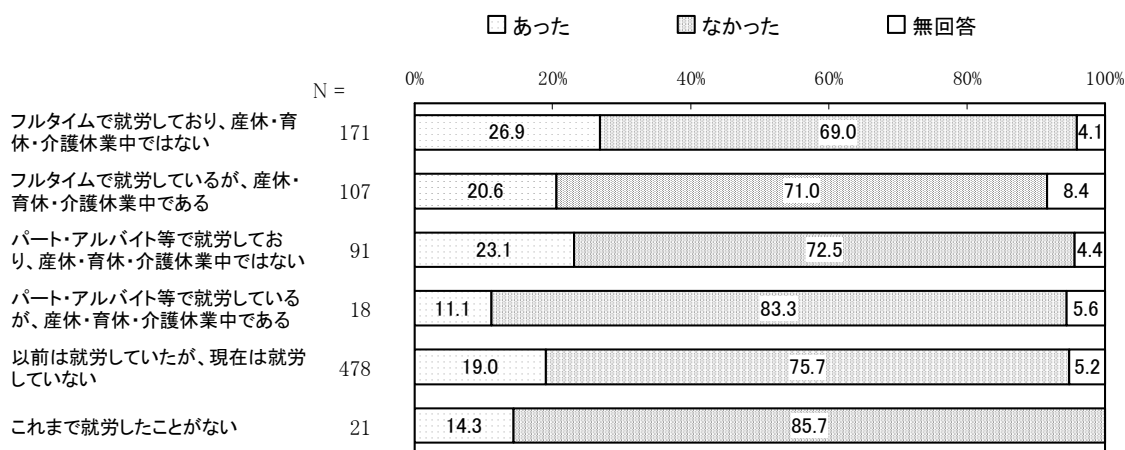
### 【0～2歳】



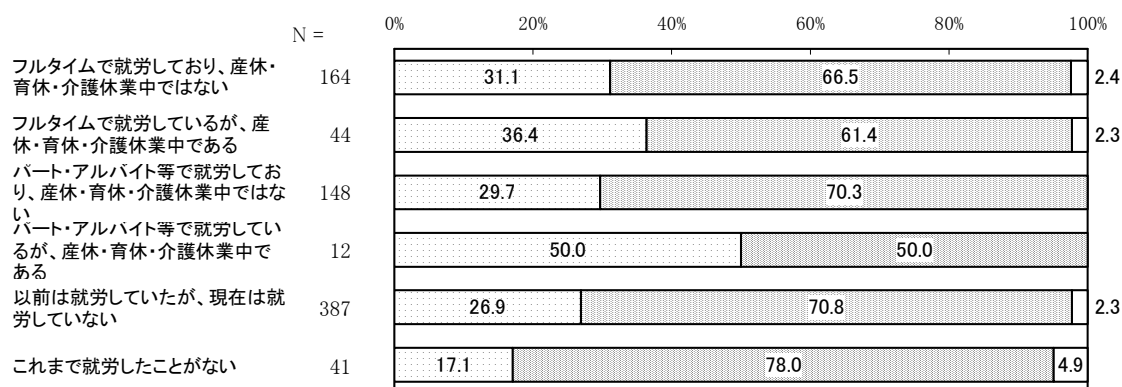
### 【3～5歳】



### [母親の就労状況別：0～2歳]



### [母親の就労状況別：3～5歳]





## (8) 育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について

### 育児休業の取得状況

0～2歳の母親の育児休業取得については、「働いていなかった」の割合が49.2%と最も高くなっており、父親の育児休業取得は、「取得していない」の割合が90%を超えています。

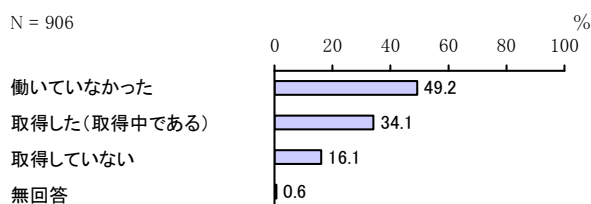
母親が育児休業を取得しなかった理由は、「子育てや家事に専念するため退職した」の割合が43.8%と最も高くなっていますが、父親が育児休業を取得しなかった理由は、「仕事が忙しかった」の割合が37.8%と最も高く、次いで「配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった」の割合が32.4%となっています。

3～5歳の母親の育児休業取得については、「働いていなかった」の割合が58.2%と最も高くなっており、父親の育児休業取得は、「取得していない」の割合が90%を超えています。

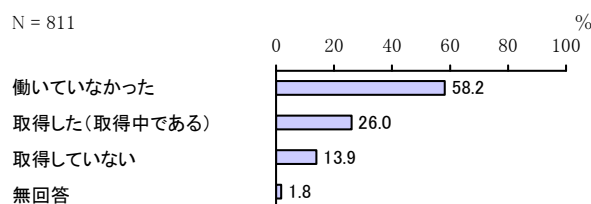
母親が育児休業を取得しなかった理由は、「子育てや家事に専念するため退職した」の割合が41.6%と最も高くなっていますが、父親が育児休業を取得しなかった理由は、「仕事が忙しかった」の割合が38.9%と最も高く、次いで「配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった」の割合が31.6%となっています。

#### 母親の育児休業取得状況

##### 【0～2歳】

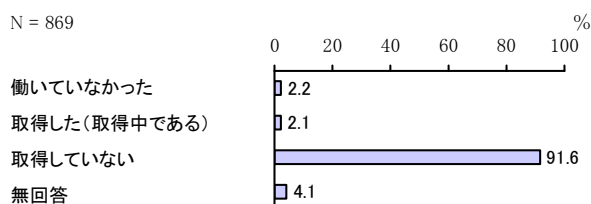


##### 【3～5歳】

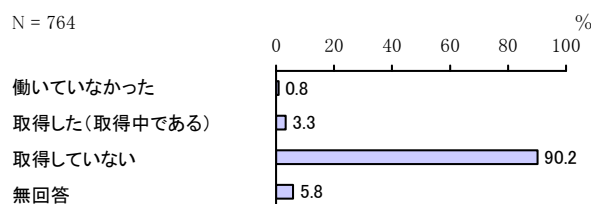


#### 父親の育児休業取得状況

##### 【0～2歳】



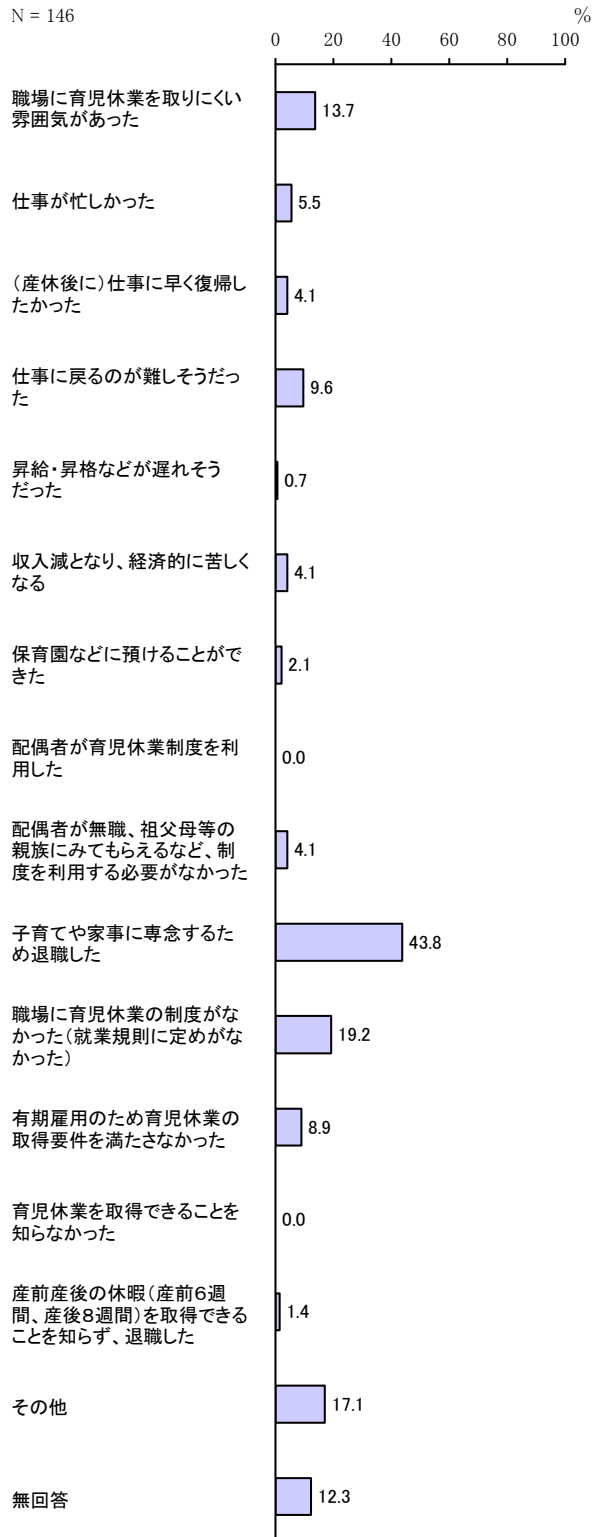
##### 【3～5歳】



## 母親が育児休業を取得しなかった理由

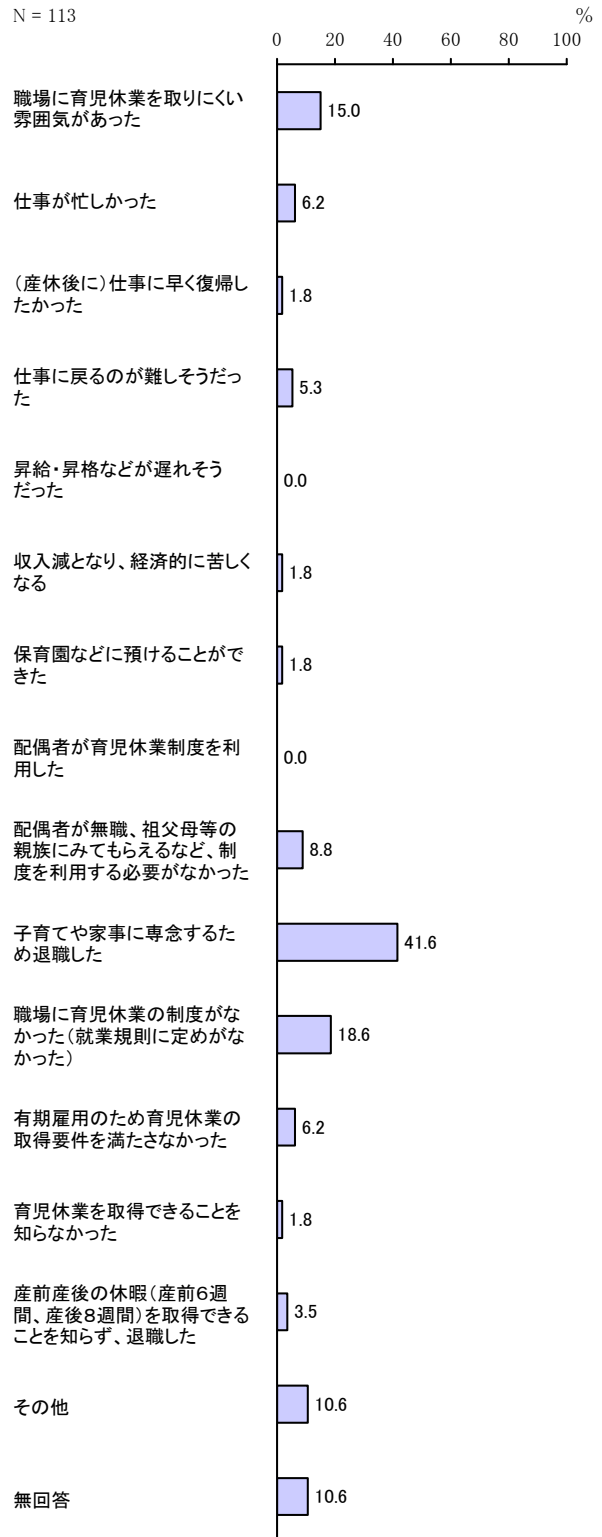
### 【0～2歳】

N = 146



### 【3～5歳】

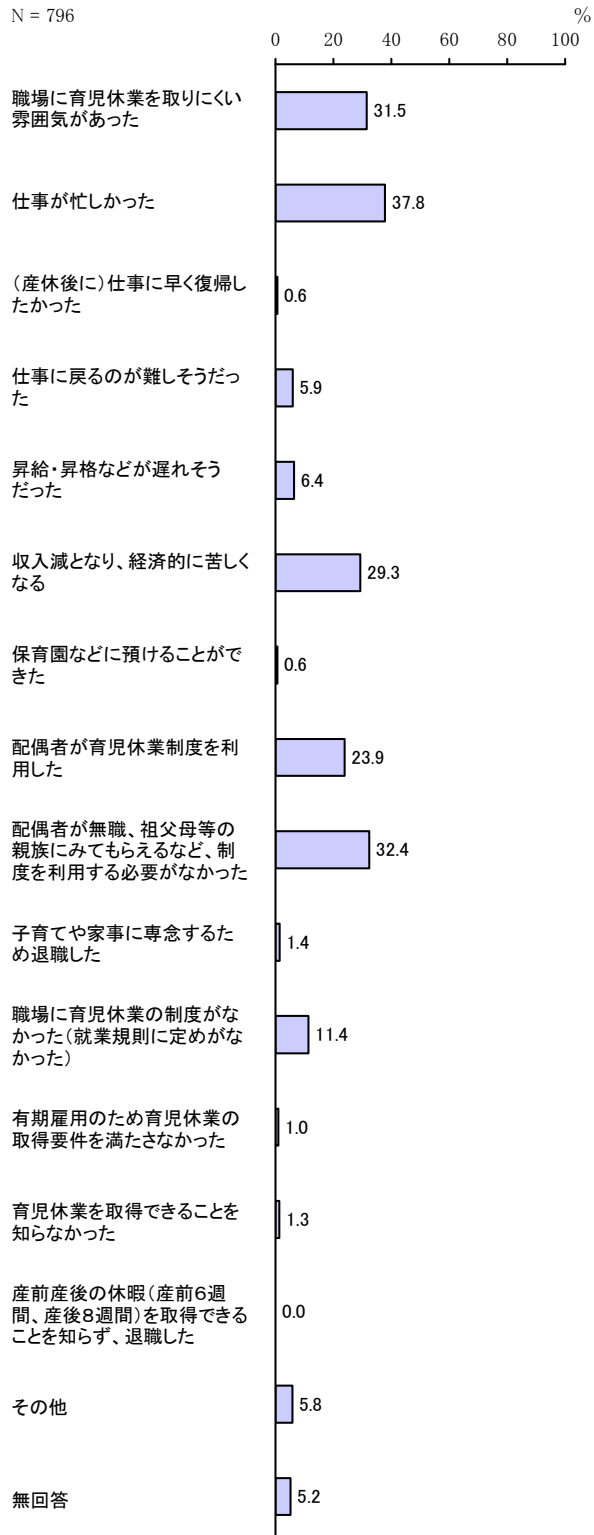
N = 113



## 父親が育児休業を取得しなかった理由

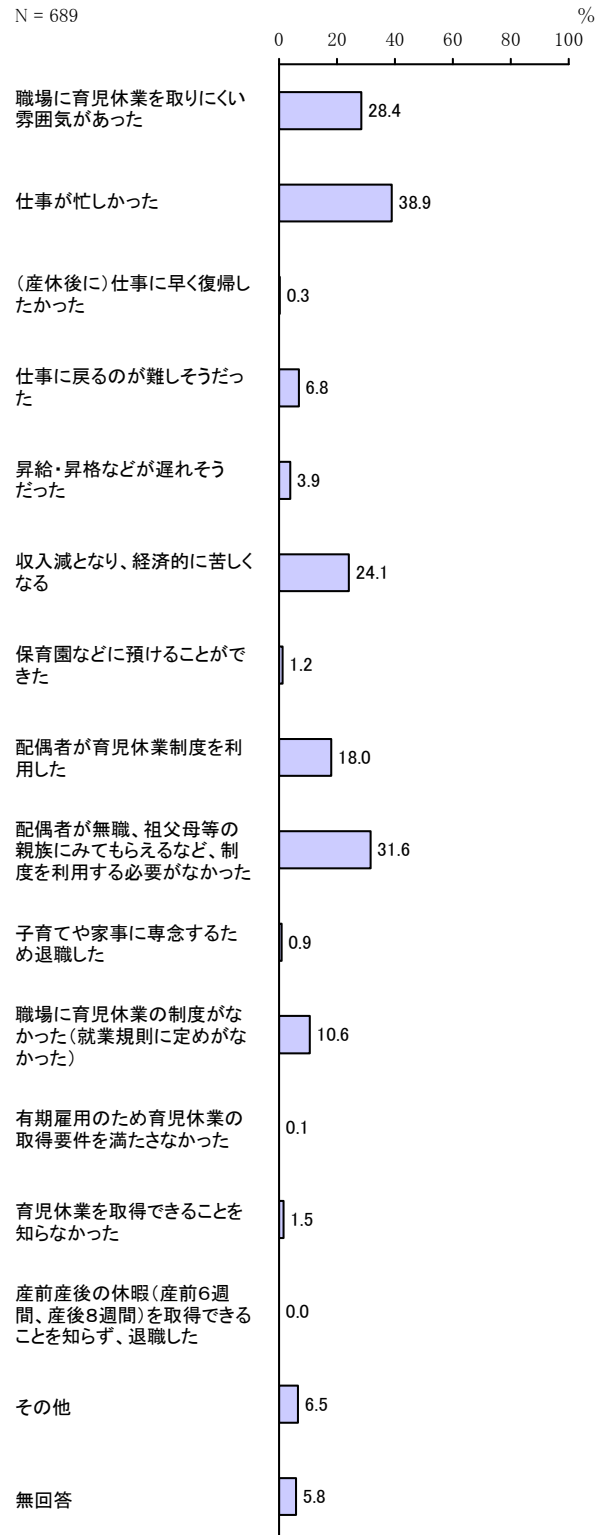
### 【0～2歳】

N = 796



### 【3～5歳】

N = 689

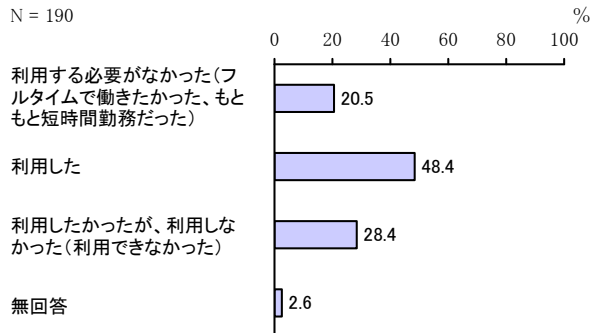


## 母親の育児休業取得後の短時間勤務制度の利用の有無

「利用した」の割合が0～2歳では48.4%、3～5歳では44.1%と最も高くなっています。

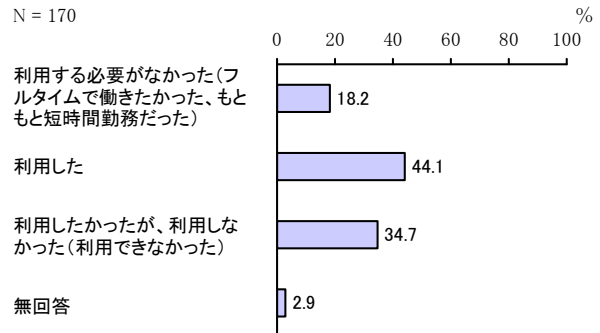
### 【0～2歳】

N = 190



### 【3～5歳】

N = 170

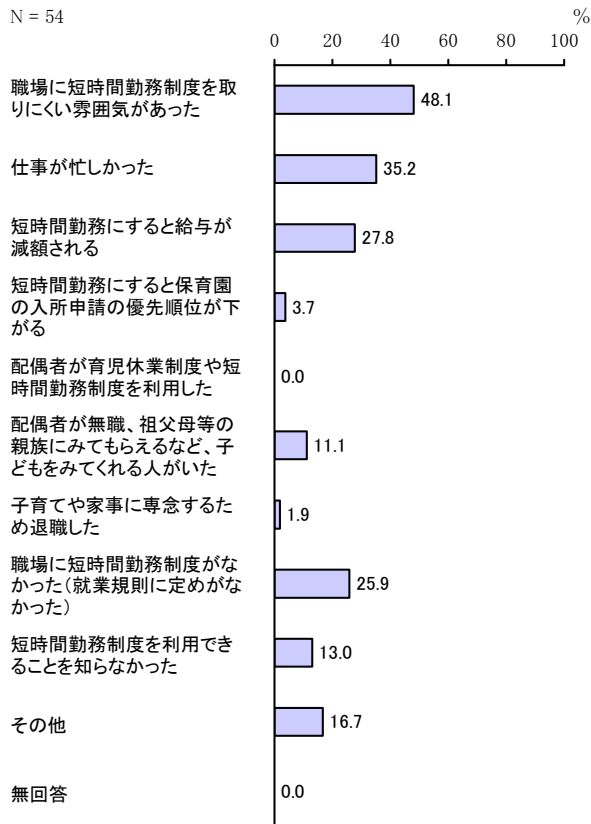


## 短時間勤務制度を利用しなかった(利用できなかった)理由

「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった」の割合が、0～2歳では48.1%、3～5歳では61.0%と最も高くなっています。

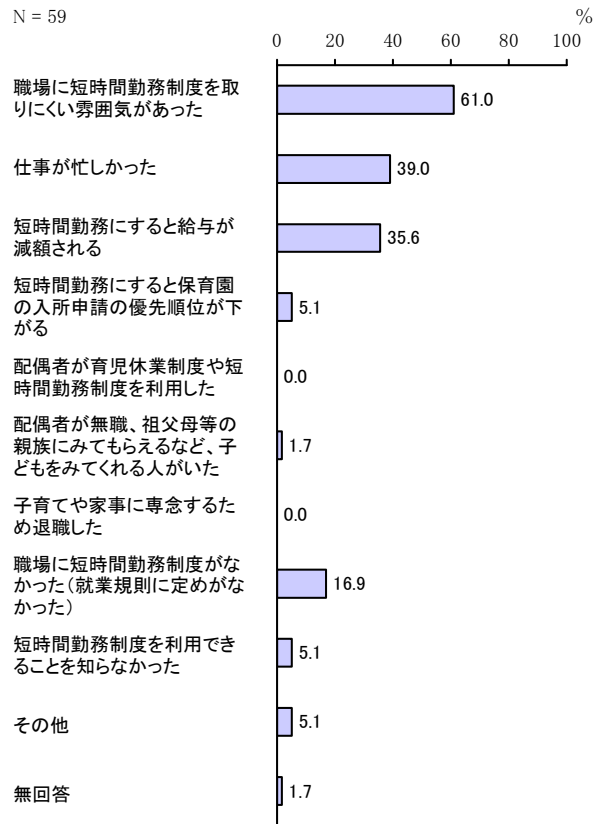
### 【0～2歳】

N = 54



### 【3～5歳】

N = 59

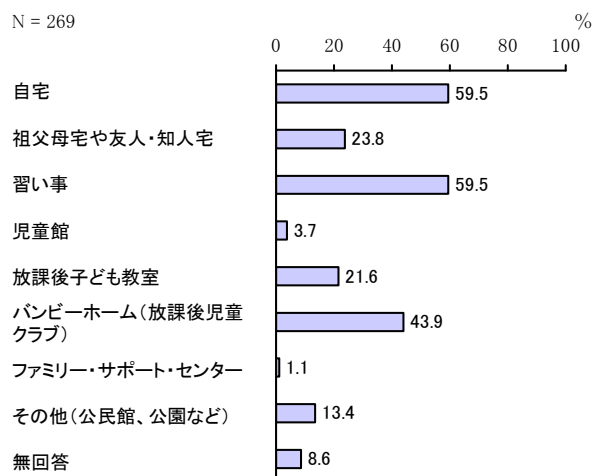


## (9) 小学校入学後の放課後の過ごし方について（5歳以上のみ）

### 小学校低学年（1～3年生）になってからの放課後の過ごし方の希望

5歳児童については、「自宅」、「習い事」の割合が59.5%と最も高くなっています。

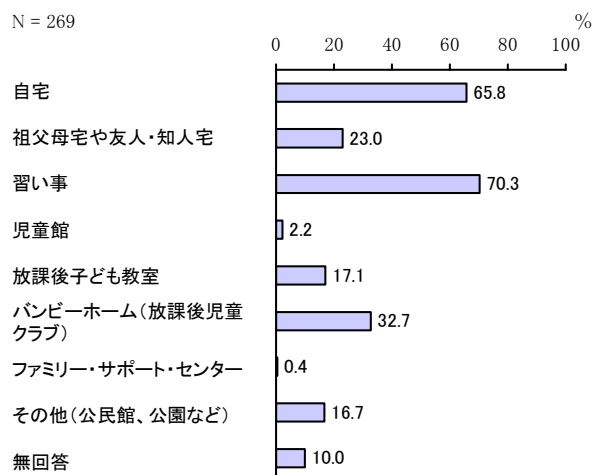
N = 269



### 小学校高学年（4～6年生）になってからの放課後の過ごし方の希望

5歳児童については、「習い事」の割合が70.3%と最も高く、次いで「自宅」の割合が65.8%となっています。

N = 269





## 2 小学生

---





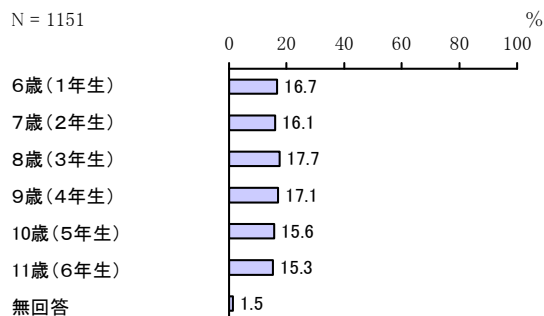
## 2 小学生

### (1) 子どもと家族の状況について

#### 子どもの年齢（学齢）

##### あて名のお子さんの年齢

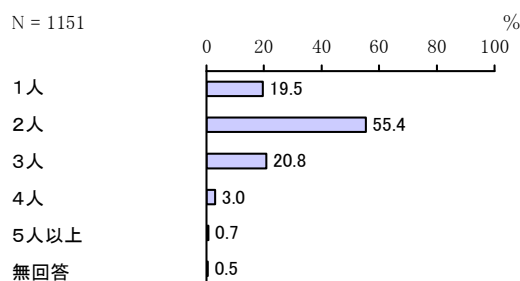
「8歳（3年生）」の割合が17.7%と最も高く、次いで「9歳（4年生）」の割合が高くなっています。



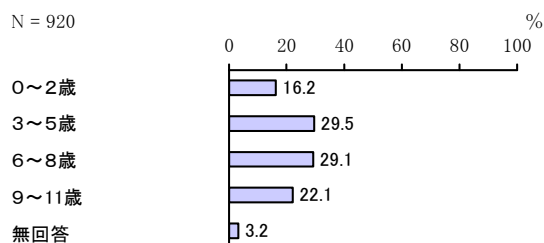
#### 子どもの数

子どもの人数については、「2人」の割合が55.4%と最も高くなっており、一番年下のお子さんの年齢については、「3～5歳」の割合が29.5%と最も高く、次いで「6～8歳」となっています。

##### お子さんの数

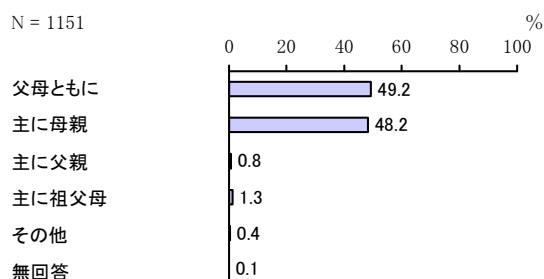


##### 一番年下のお子さんの年齢



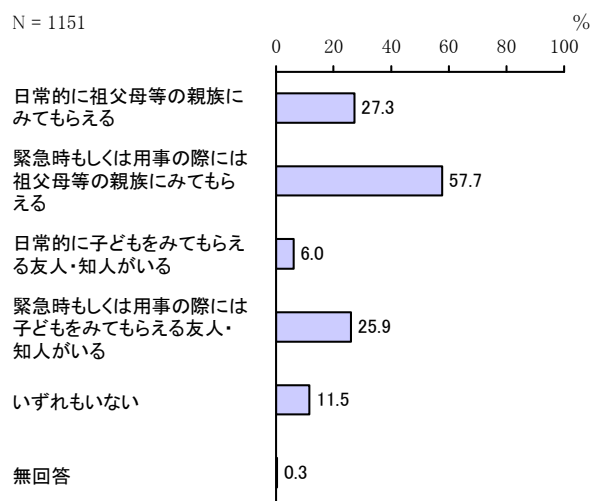
#### 主に子育てを行っている人

「父母ともに」の割合が49.2%と最も高く、「主に母親」の割合を上回っています。



## 日頃、子どもを預かってもらえる親族・知人の有無

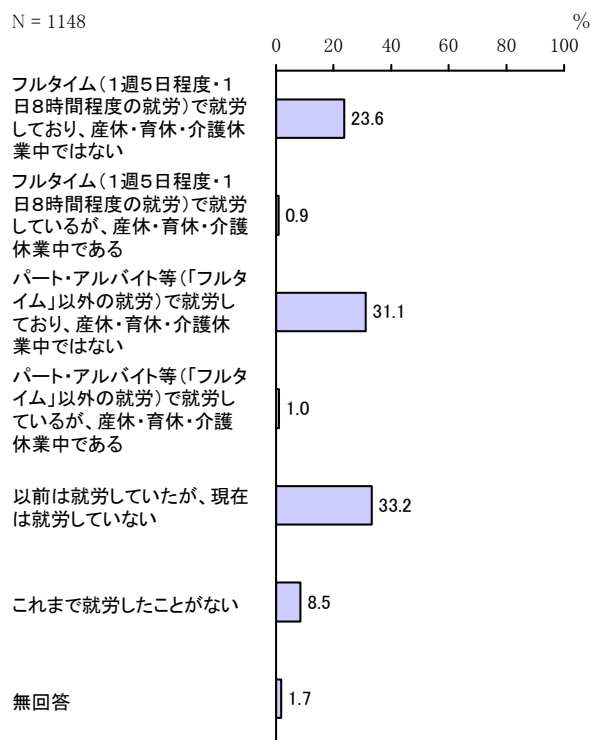
「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」の割合が57.7%と最も高くなっています。



## (2) 保護者の就労状況について

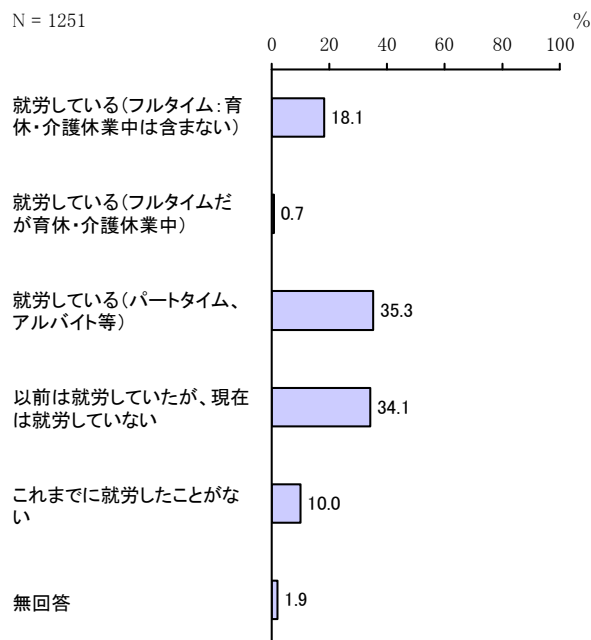
### 保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）

「以前は就労していたが、現在は就労していない」の割合が33.2%と最も高く、次いで「パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」の割合が31.1%となっています。



#### 【参考：前回調査結果】

前回調査（平成20年度実施、奈良市次世代育成支援に関するニーズ調査）では、「以前は就労していたが、現在は就労していない」の割合が今回よりも高く、「就労している（フルタイム）」の割合が18.1%と今回よりも低くなっています。



### (3) 放課後の過ごし方について

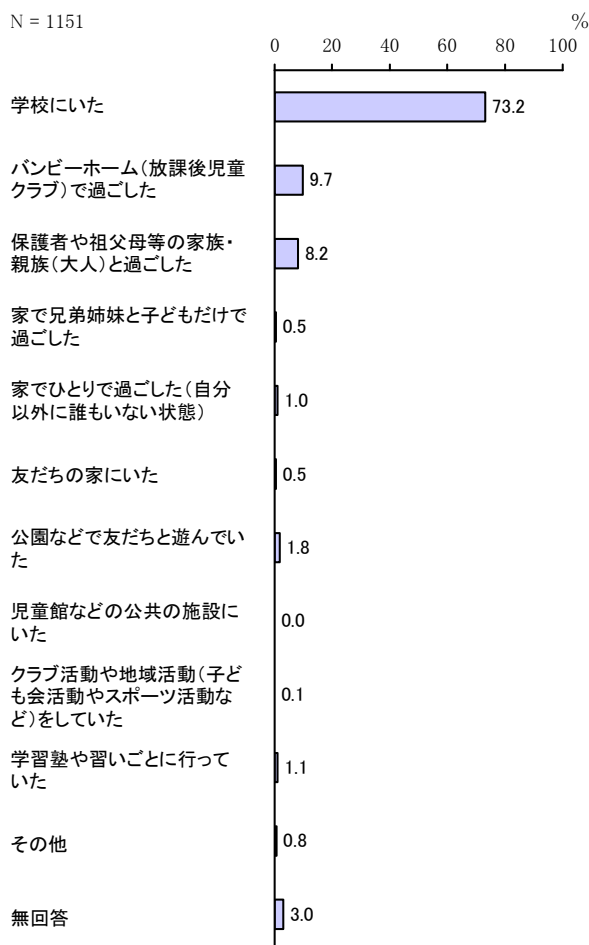
#### 放課後（平日の小学校終了後）の過ごし方（現状）

16～18 時については、「保護者や祖父母等の家族・親族（大人）と過ごした」の割合が 32.0% と最も高くなっており、次いで「学習塾や習いごとに行っていた」が高くなっています。

18～20 時及び 20 時以降については、「保護者や祖父母等の家族・親族（大人）と過ごした」の割合が突出して最も高くなっています。

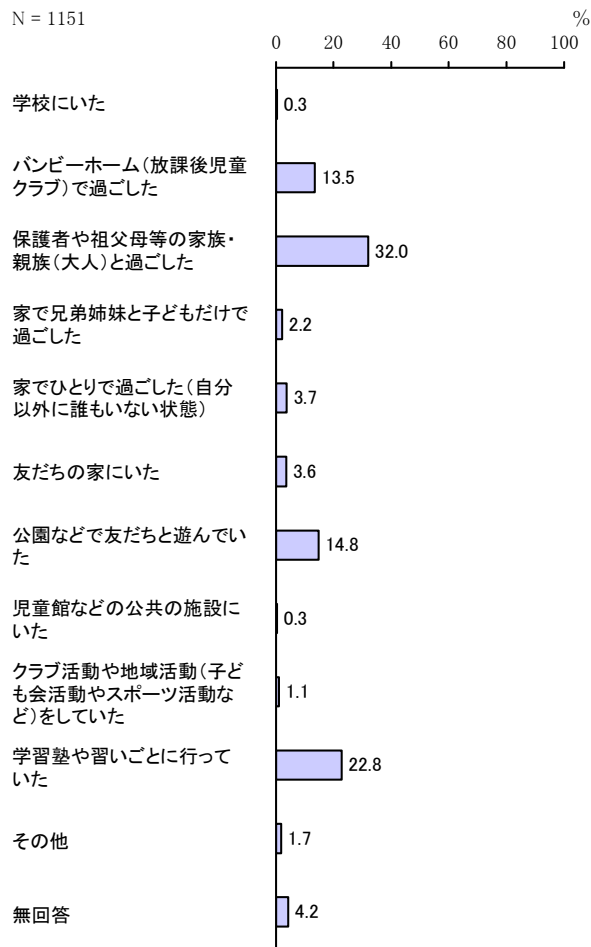
#### 14～16 時

N = 1151



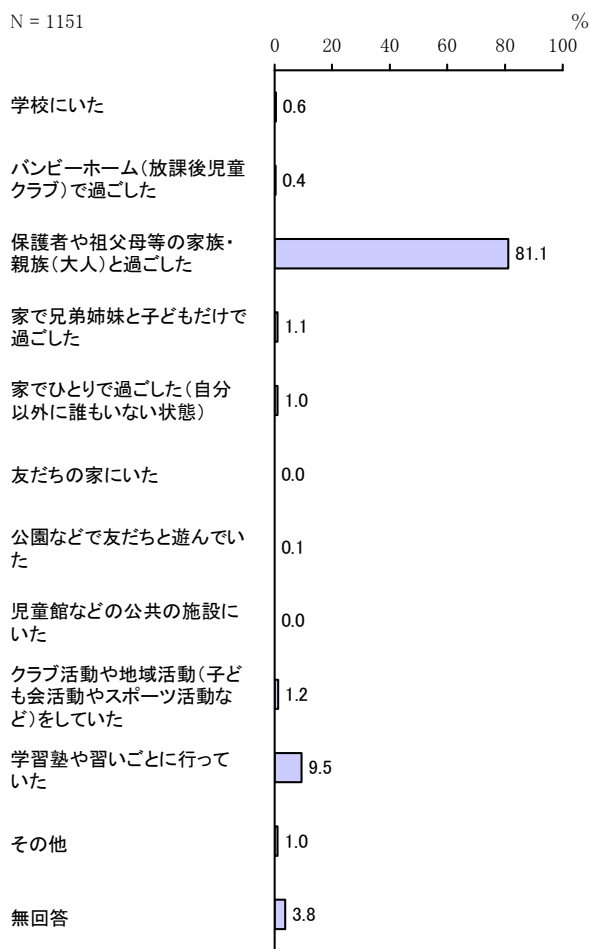
#### 16～18 時

N = 1151



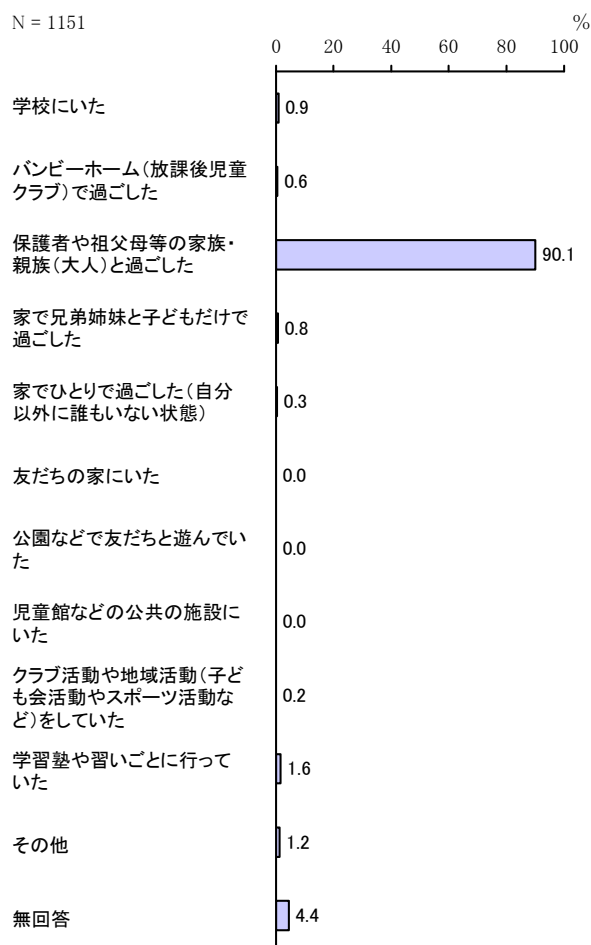
## 18～20 時

N = 1151



## 20 時以降

N = 1151

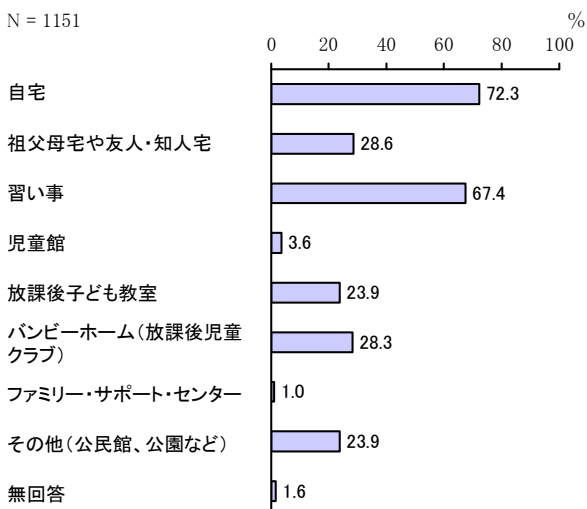


## 放課後（平日の小学校終了後）の過ごし方（希望）

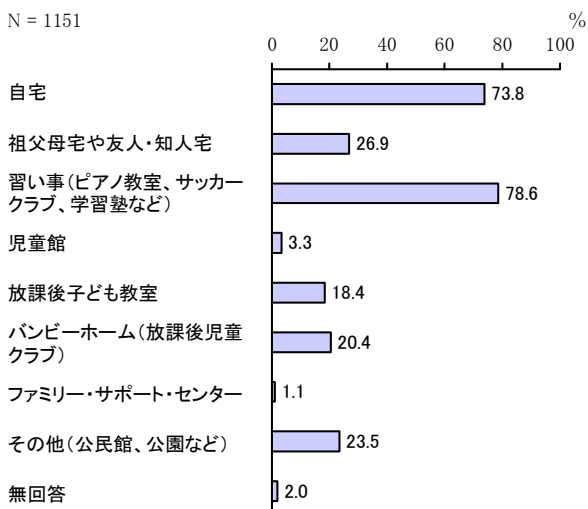
低学年では、「自宅」の割合が72.3%と最も高く、次いで「習い事」の割合が67.4%となっています。

高学年では、低学年の間の希望と比べると、「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」の割合が高くなり、バンビーホームの割合が低くなっていることがわかります。

### 低学年

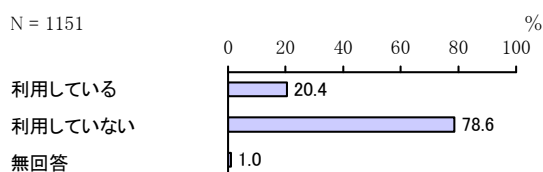


### 高学年



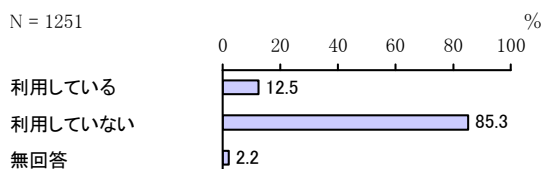
## バンビーホームの利用状況

「利用していない」の割合が78.6%となっています。



### 【参考：前回調査結果】

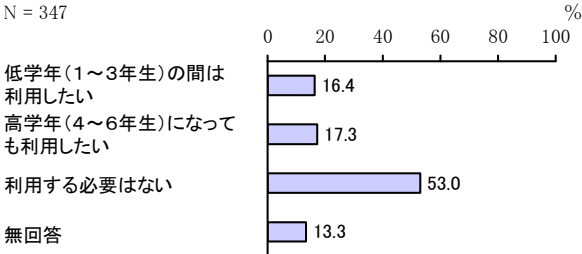
前回調査（平成20年度実施、奈良市次世代育成支援に関するニーズ調査）では、「利用している」が12.5%と今回より少なくなっています。



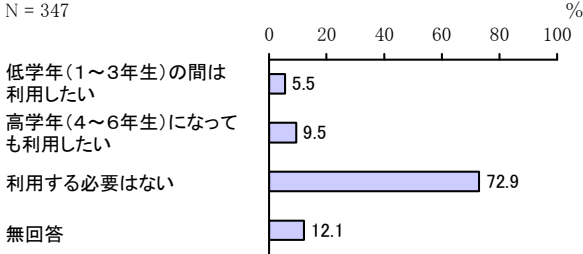
## 土曜日と日曜日・祝日のバンビーホームの利用希望

土曜日の利用希望については、「利用する必要はない」の割合が 53.0%と最も高くなっており、日曜日・祝日の利用希望になると、「利用する必要はない」の割合が 72.9%まで増加しています。

土曜日の利用希望

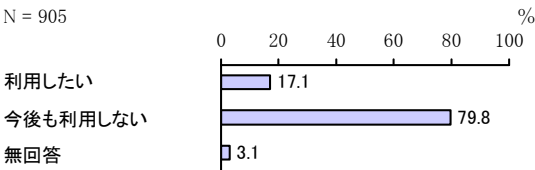


日曜日・祝日の利用希望



## バンビーホームを利用していない家庭の今後の利用希望

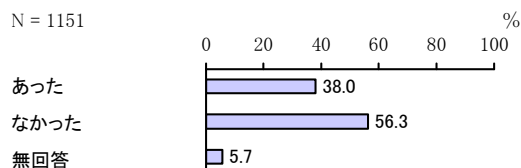
「今後も利用しない」の割合が 79.8%となっています。



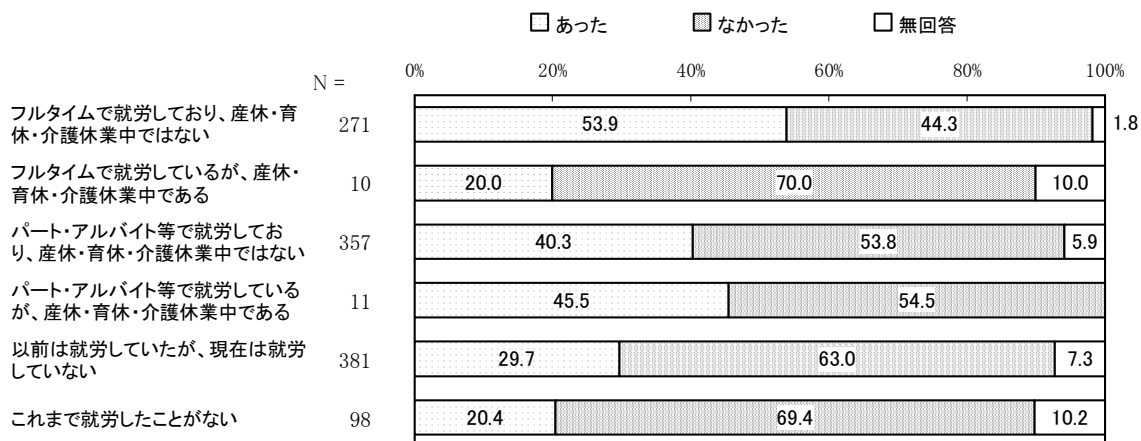
## (4) 病気の際の対応について

### 病気やケガを理由とする学校の欠席状況

「なかった」の割合が56.3%となっています。

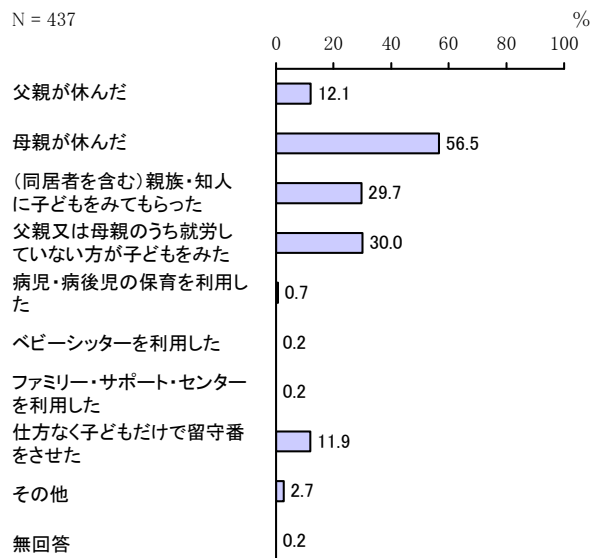


### [母親の就労状況別]



### 学校を休まなければならなかった場合の対処方法

「母親が休んだ」の割合が56.5%と最も高くなっています。



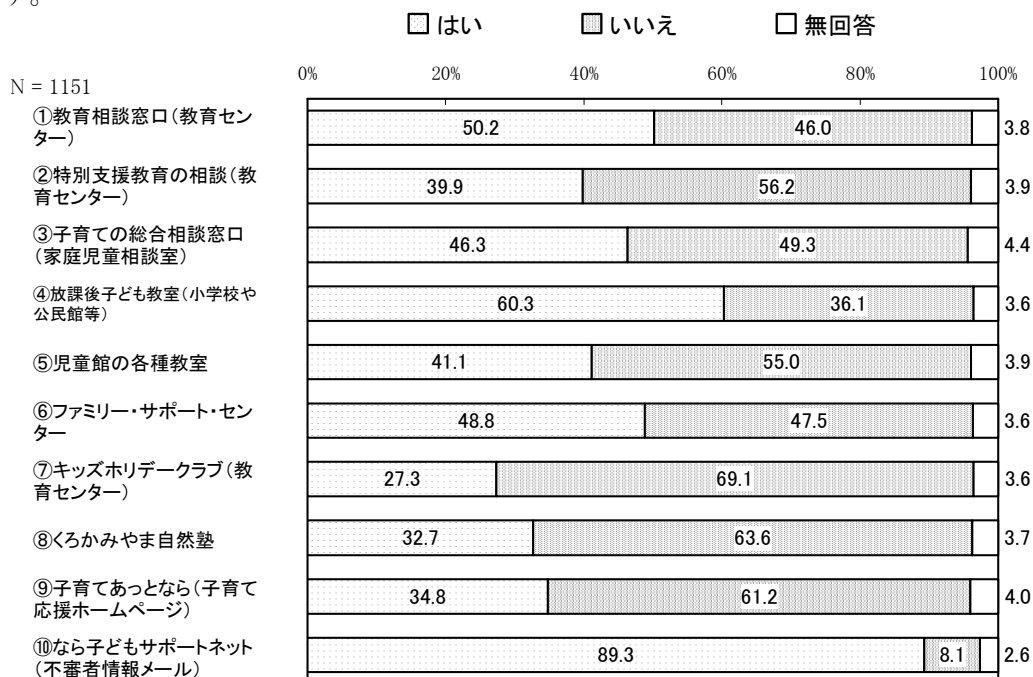


## (5) 地域の子育て支援事業の利用状況について

### 子育て支援事業の認知度・利用度

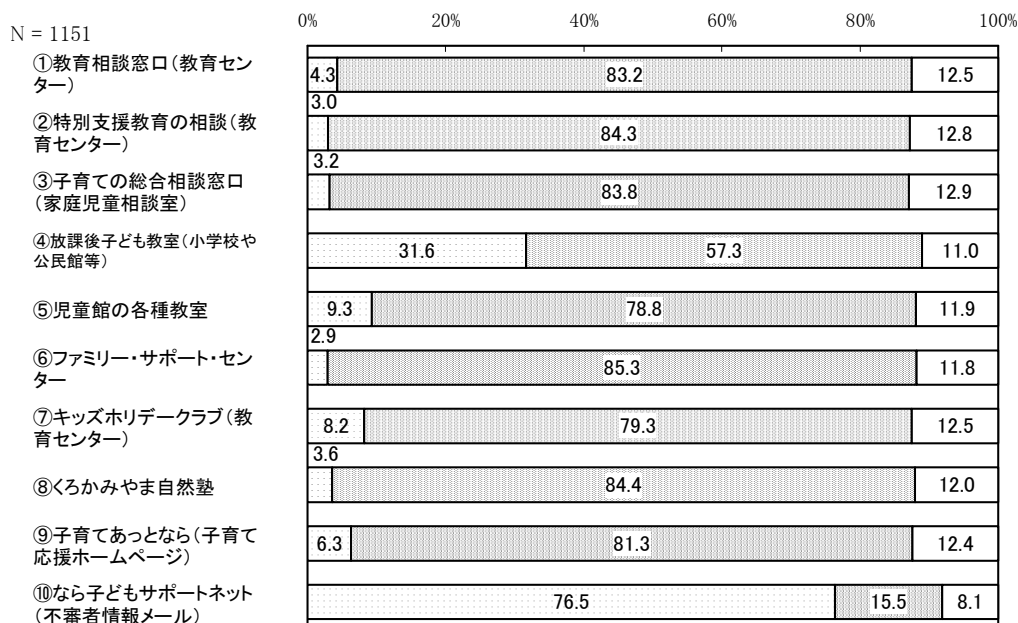
#### < 認知度 >

①教育相談窓口（教育センター）、④放課後子ども教室（小学校や公民館等）、⑩なら子どもサポートネット（不審者情報メール）で「はい（知っている）」の割合が高く、5割以上となっています。特に⑩なら子どもサポートネット（不審者情報メール）については、89.3%と高くなっています。



#### < 利用の有無 >

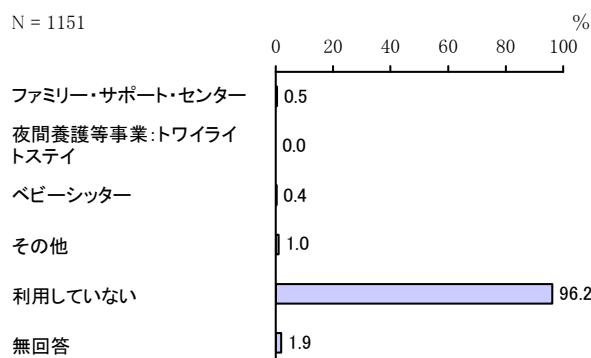
⑩なら子どもサポートネット（不審者情報メール）で「はい（利用したことがある）」の割合が高く 76.5%となっており、次いで、④放課後子ども教室（小学校や公民館等）で 31.6%となっています。



## (6) 一時預かり等の利用について

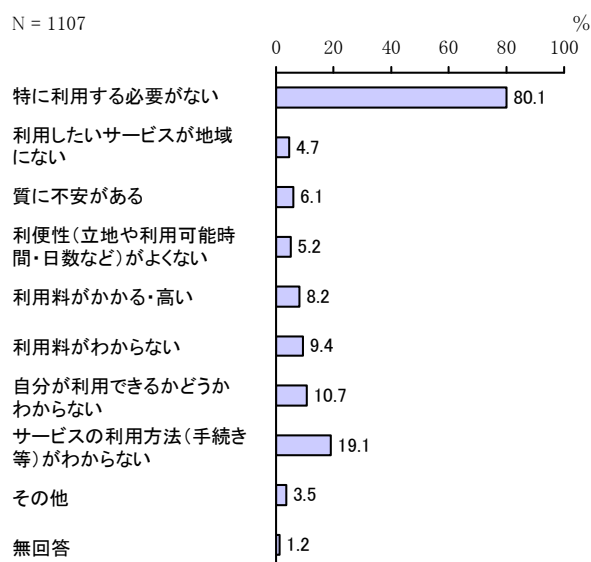
### 私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業

「利用していない」の割合が96.2%と最も高くなっています。



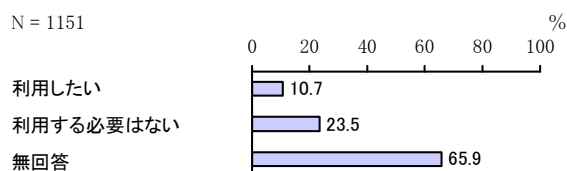
### 不定期の事業を利用していない理由

「特に利用する必要がない」の割合が80.1%と最も高くなっています。

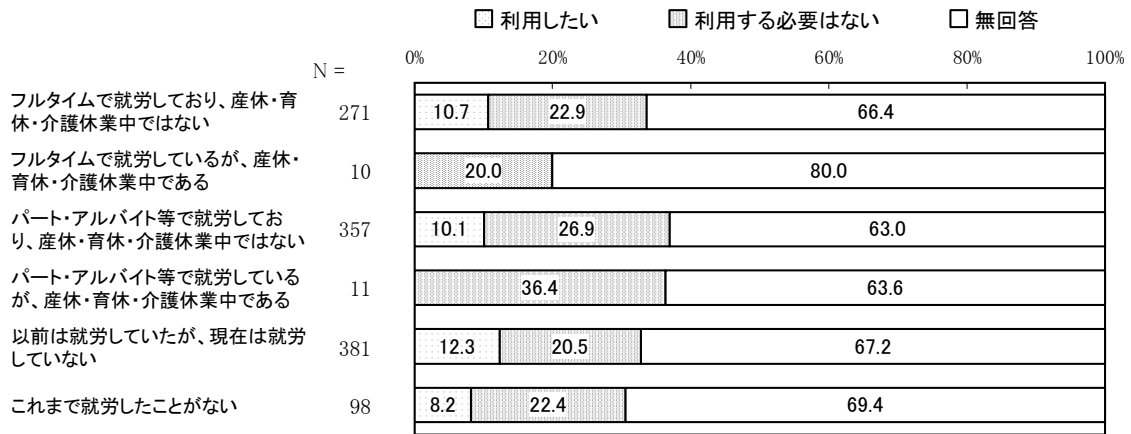


### 希望する年間の合計日数

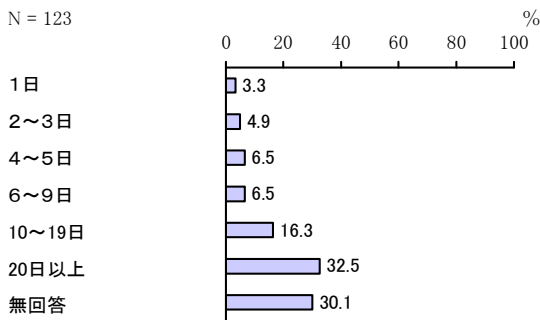
「利用する必要はない」の割合が23.5%となっています。



[母親の就労状況別]

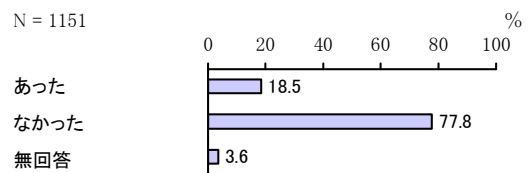


利用したい合計日数

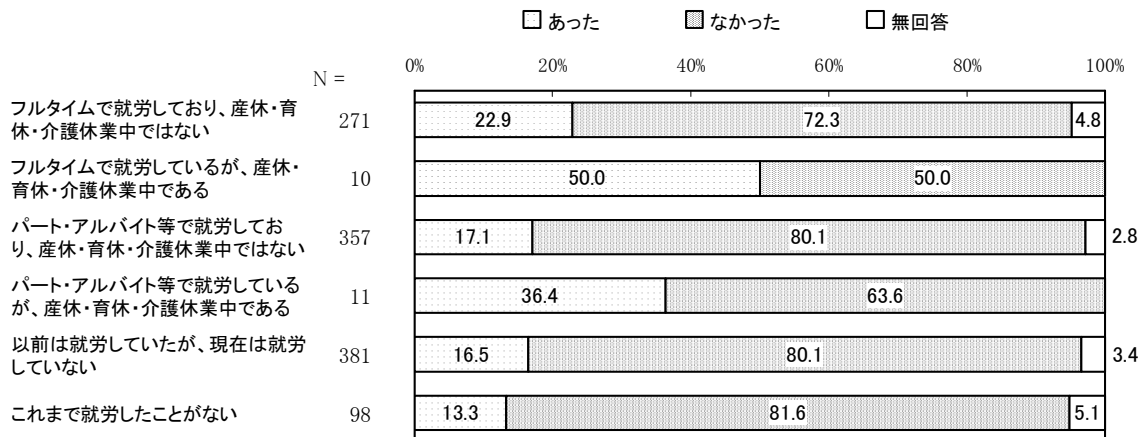


宿泊を伴う一時預かりの有無

「なかった」の割合が77.8%となります。



[母親の就労状況別]



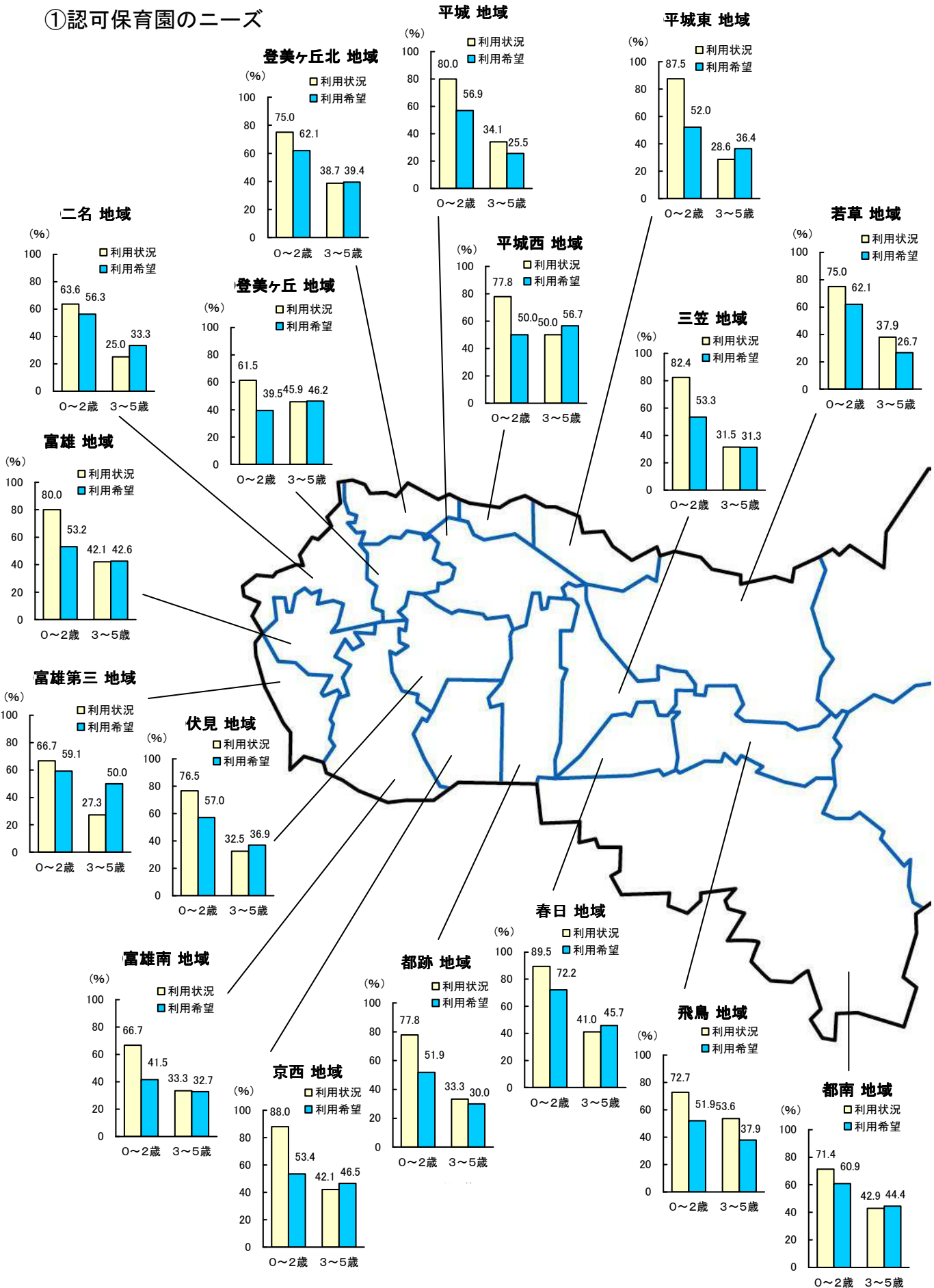


### 3 地区別集計結果

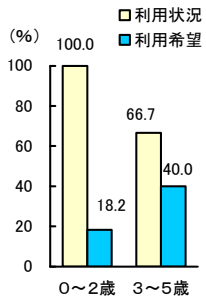
---

### 3 地区別集計結果

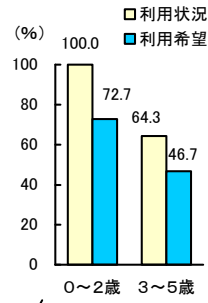
#### ①認可保育園のニーズ



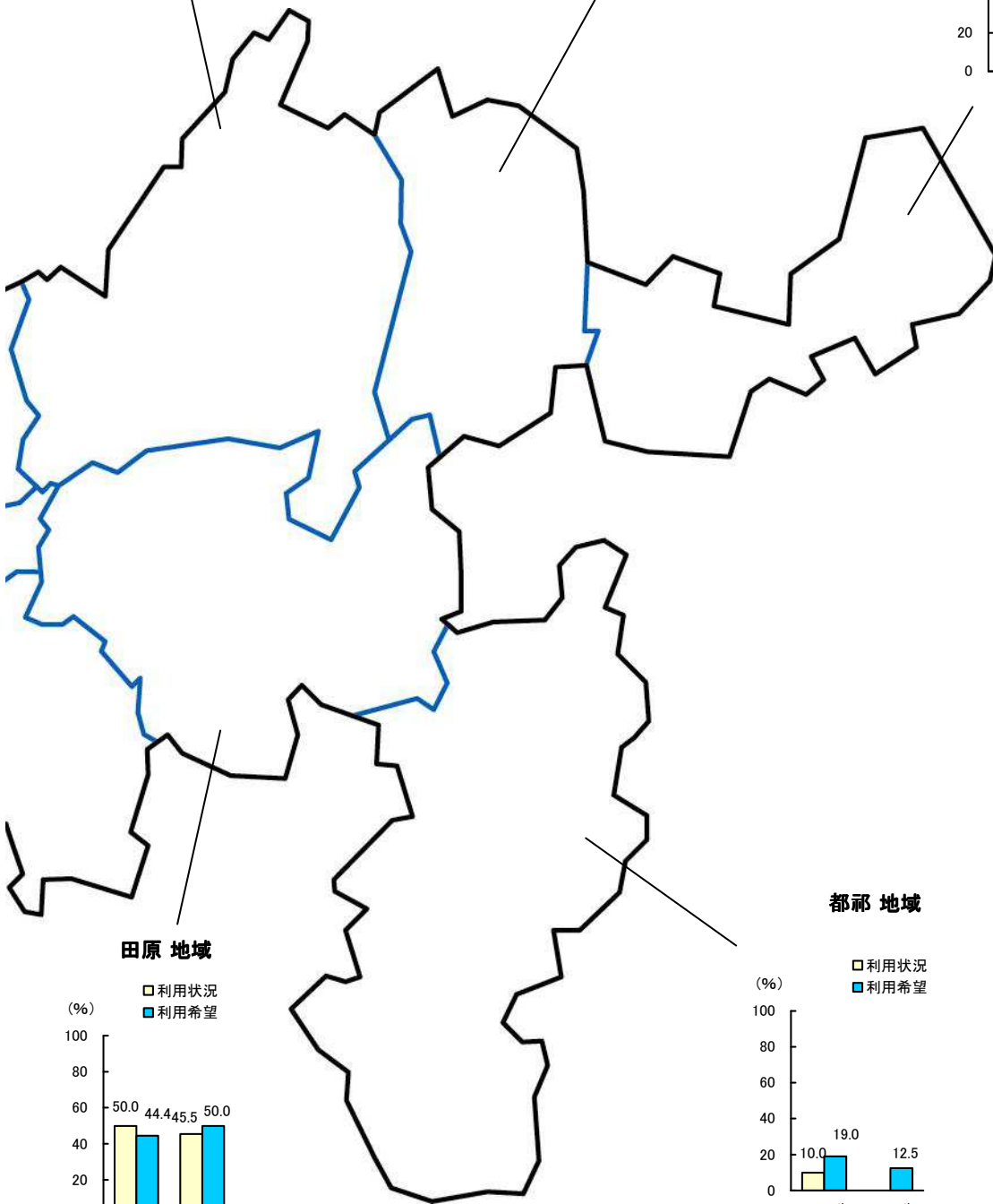
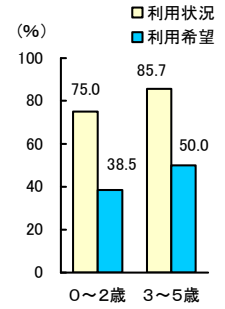
### 興東 地域



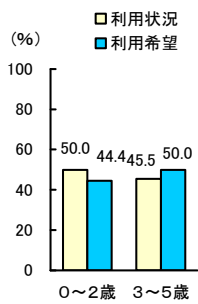
### 柳生 地域



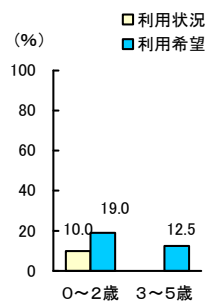
### 月ヶ瀬 地域



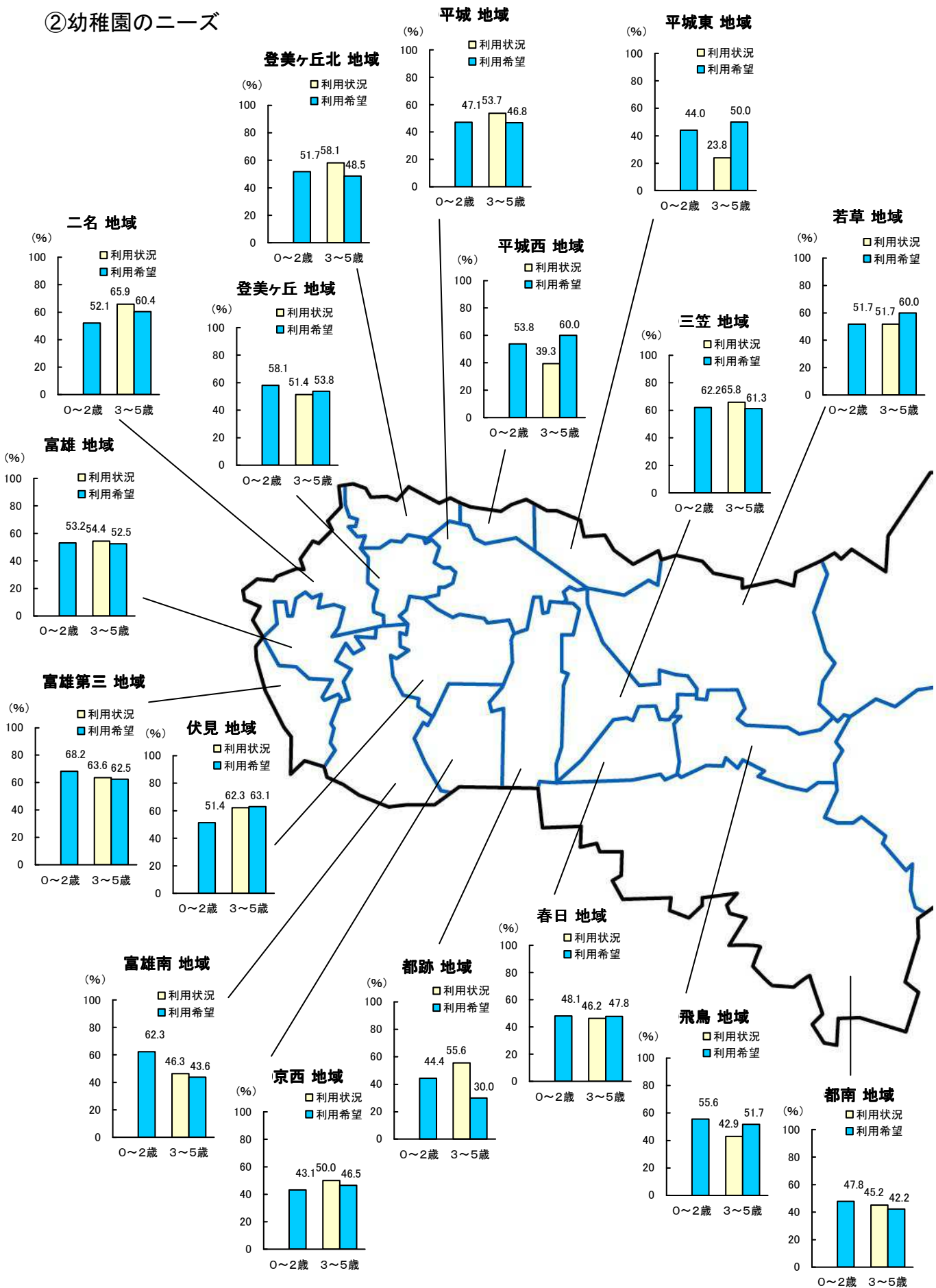
### 田原 地域



### 都祁 地域

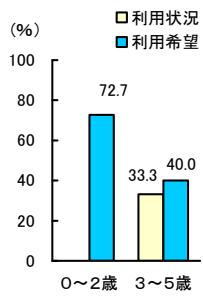


## ②幼稚園のニーズ

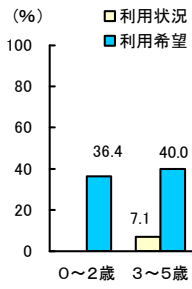




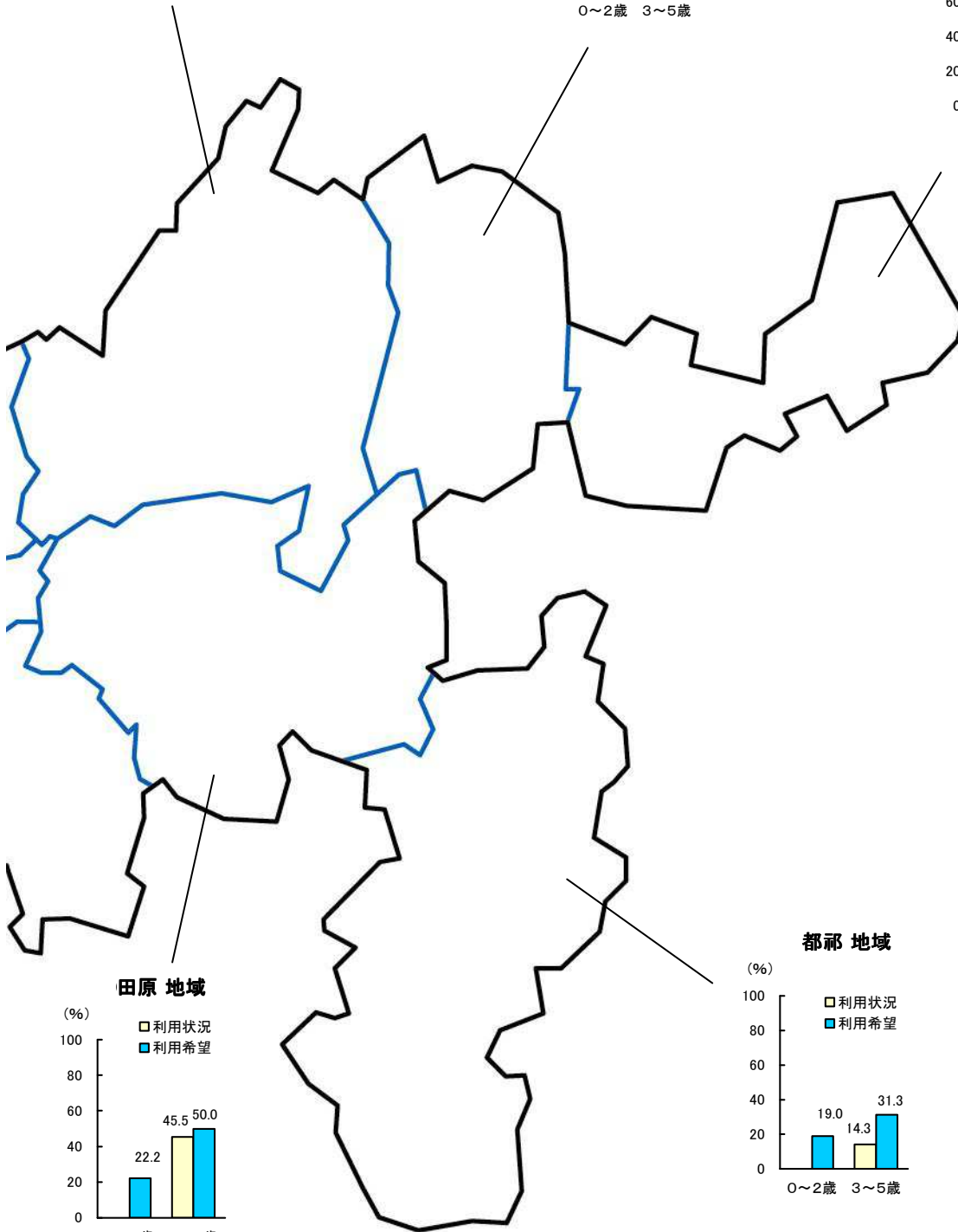
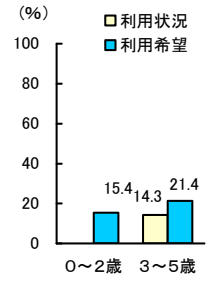
### 興東 地域



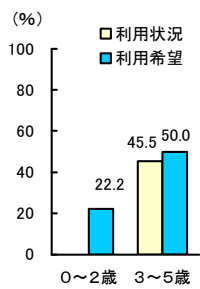
### 柳生 地域



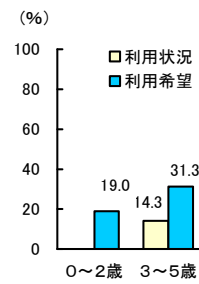
### 月ヶ瀬 地域



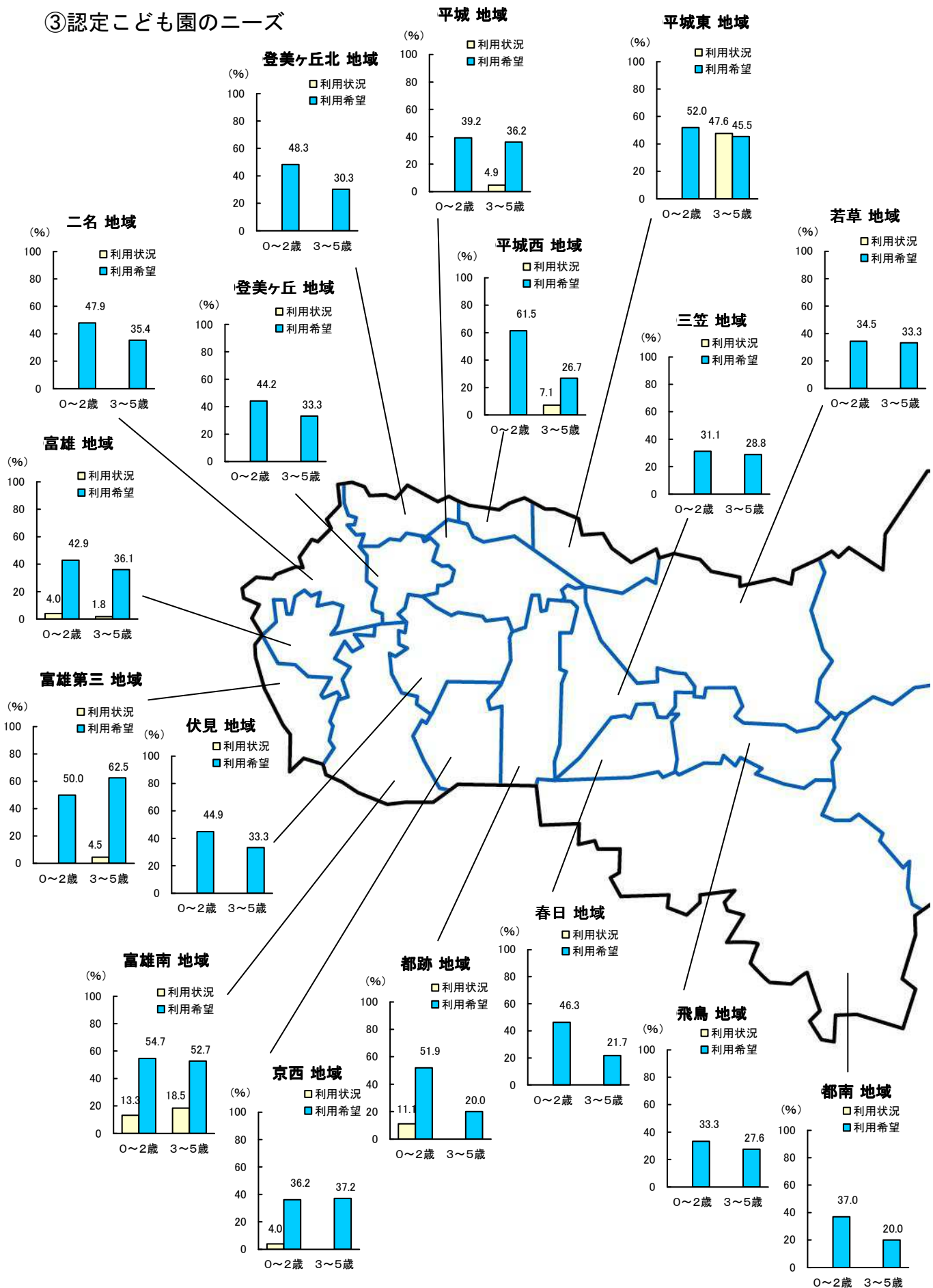
### 田原 地域



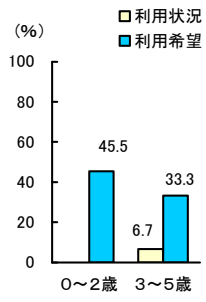
### 都祁 地域



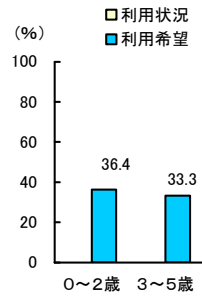
### ③認定こども園のニーズ



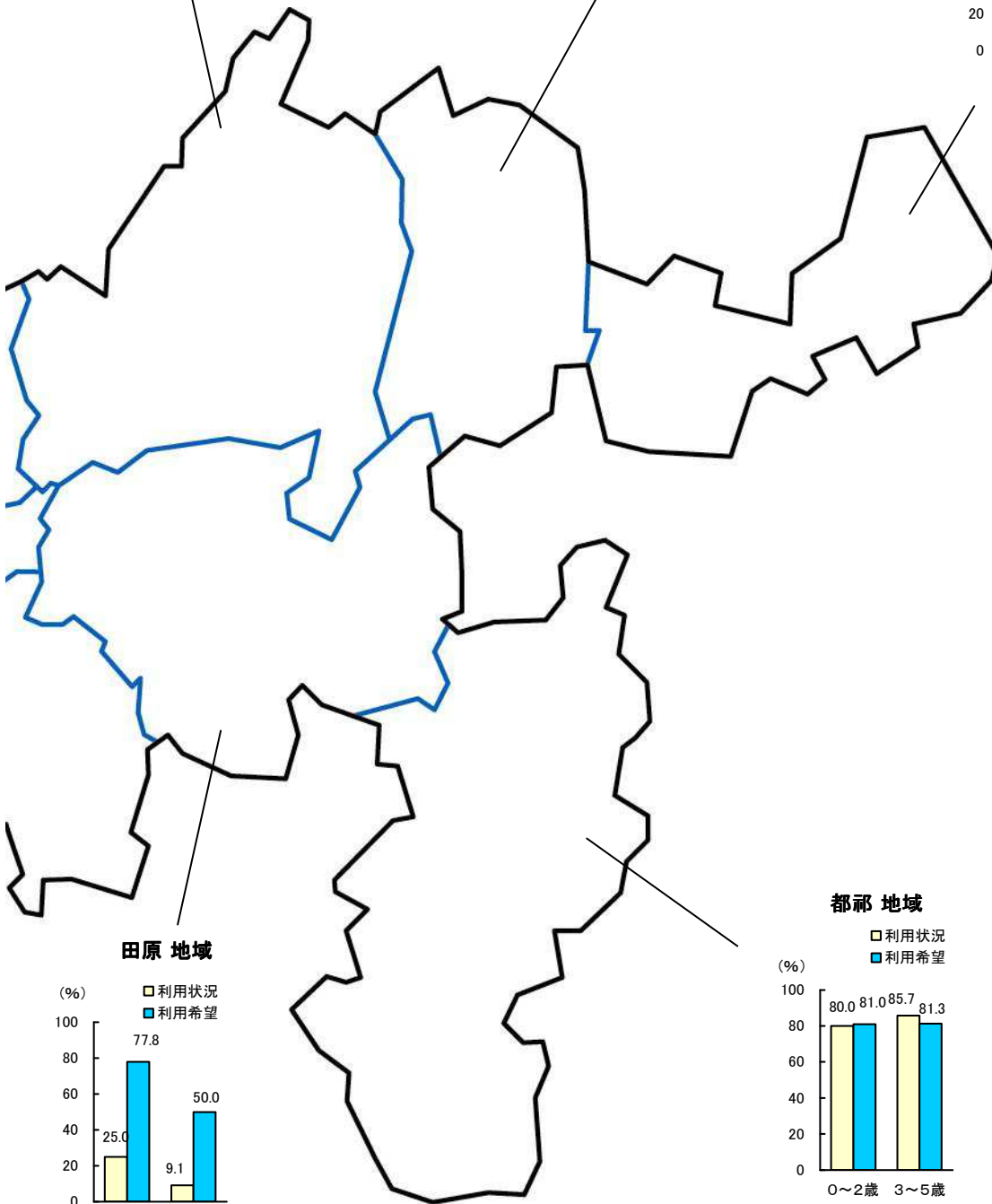
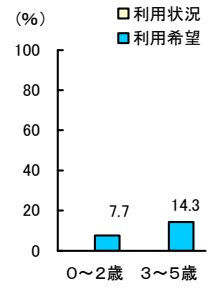
### 興東 地域



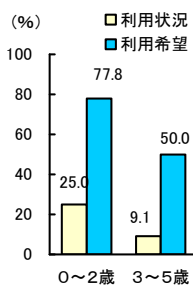
### 柳生 地域



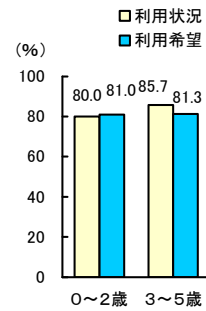
### 月ヶ瀬 地域



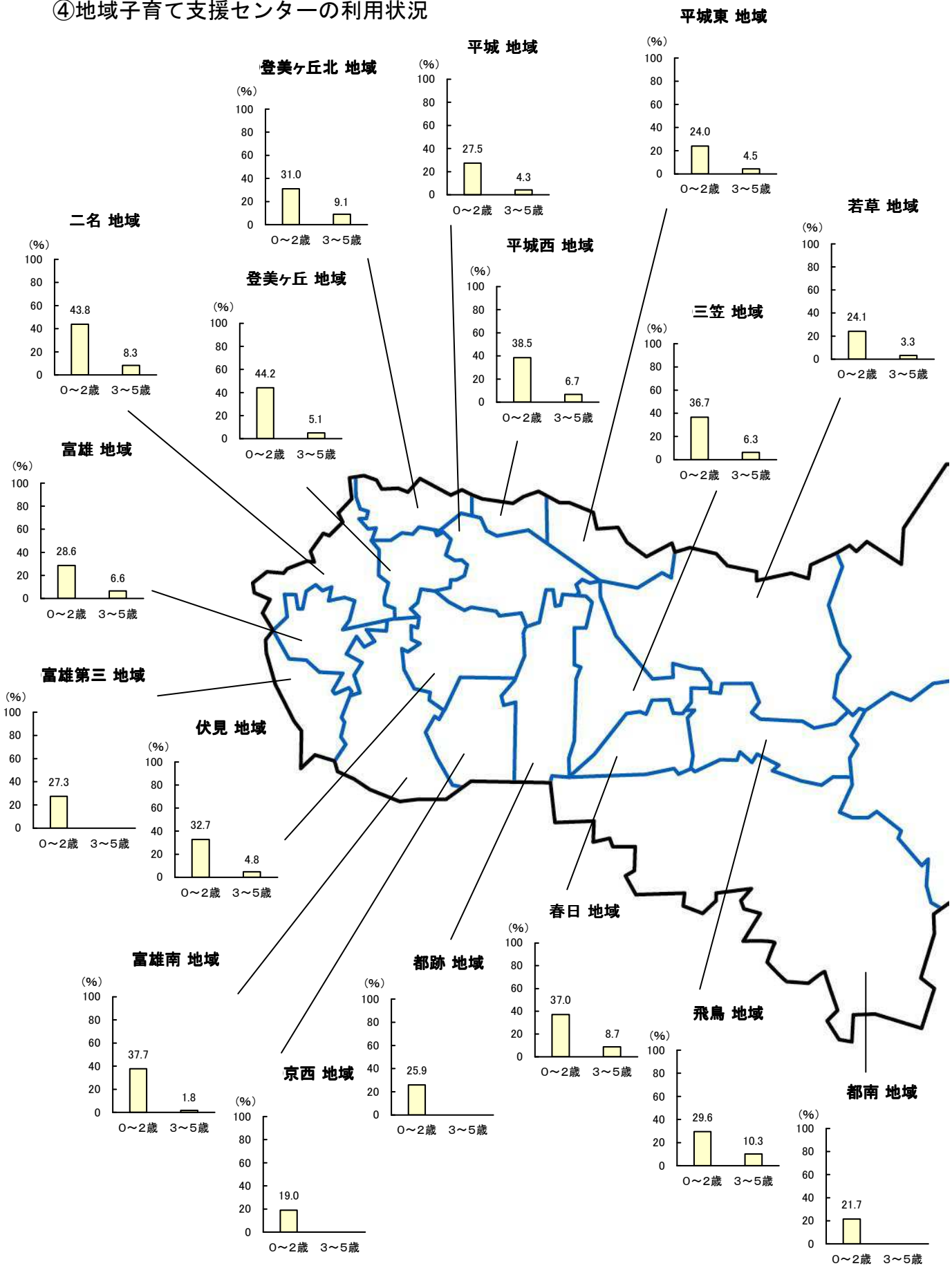
### 田原 地域



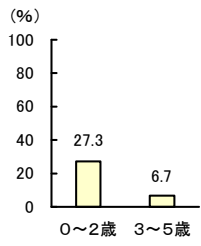
### 都祁 地域



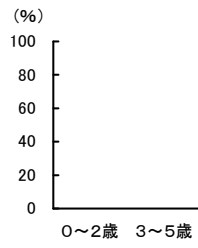
#### ④地域子育て支援センターの利用状況



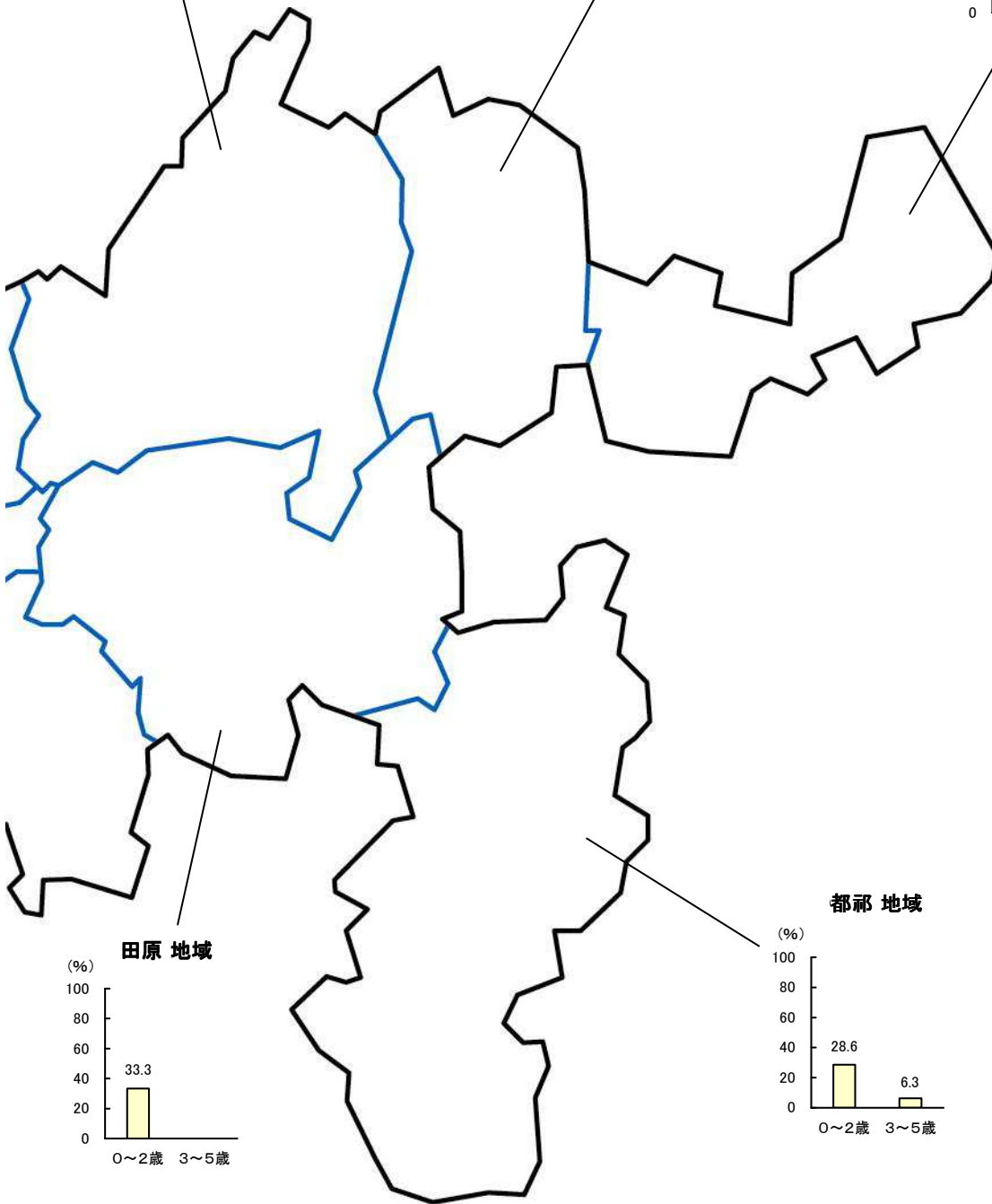
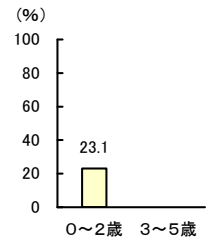
興東 地域



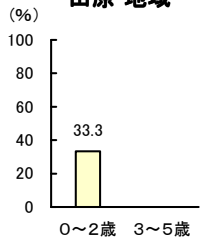
柳生 地域



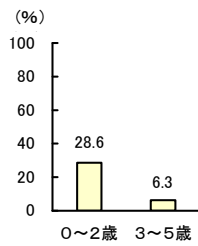
月ヶ瀬 地域



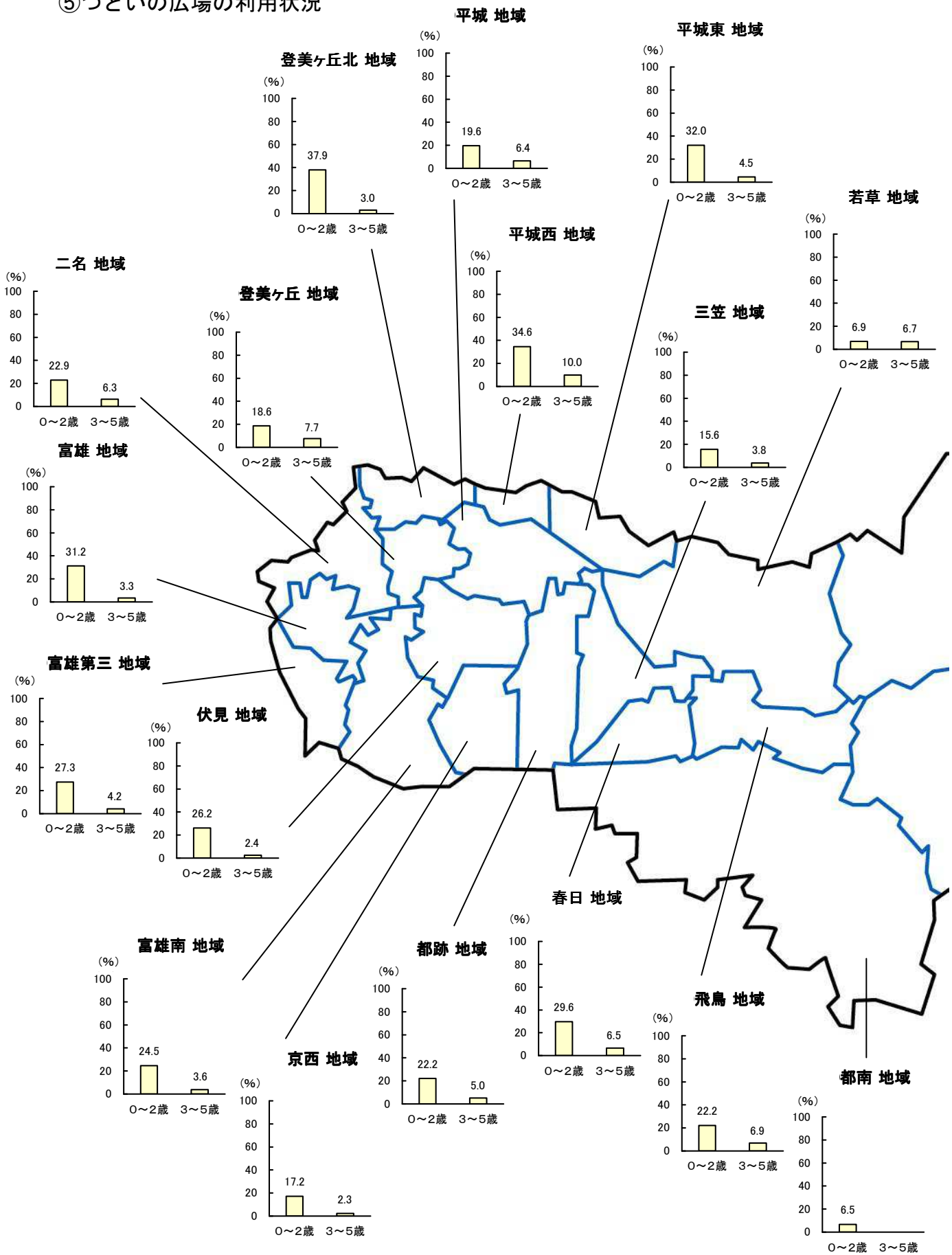
田原 地域

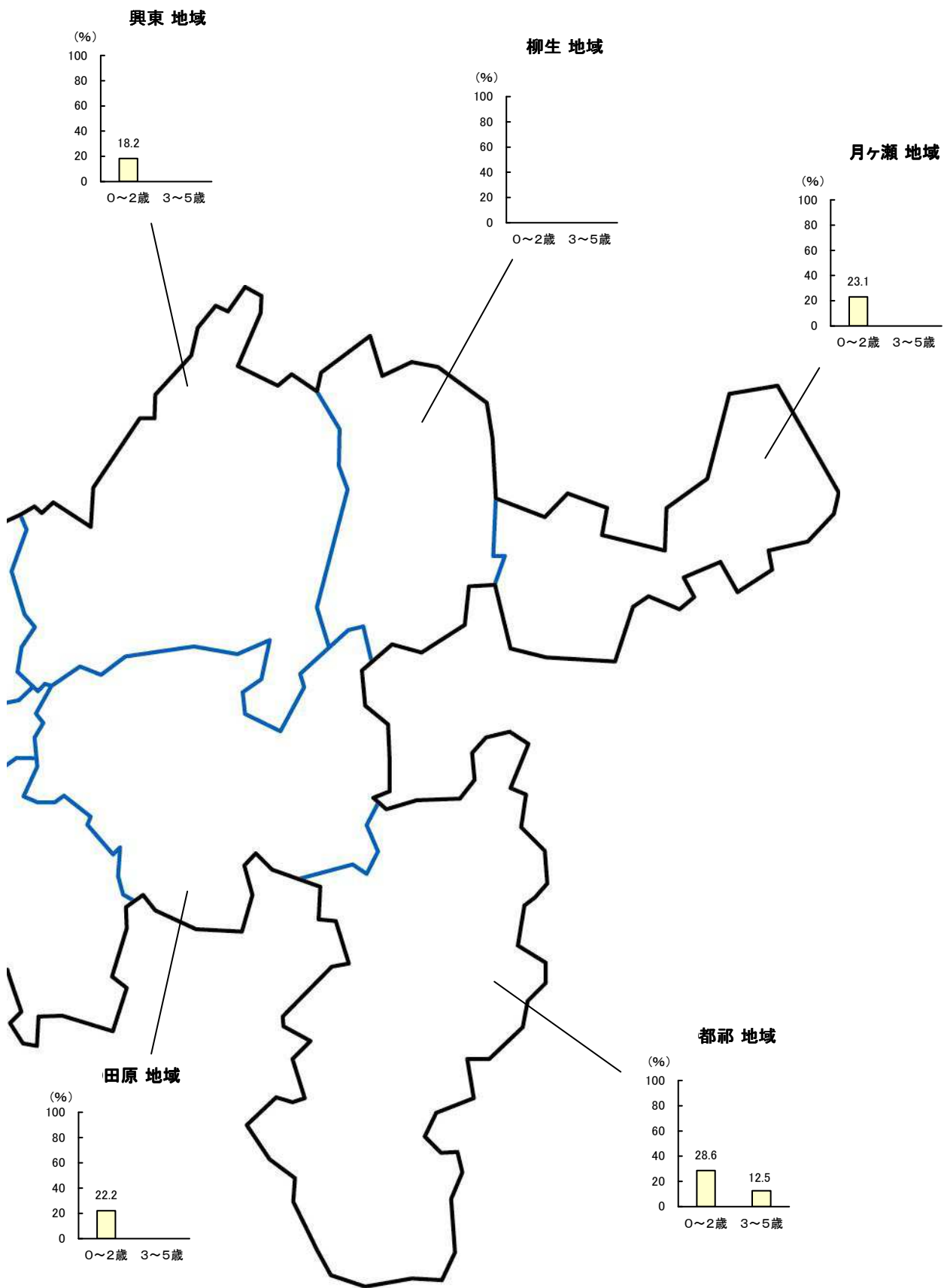


都祁 地域

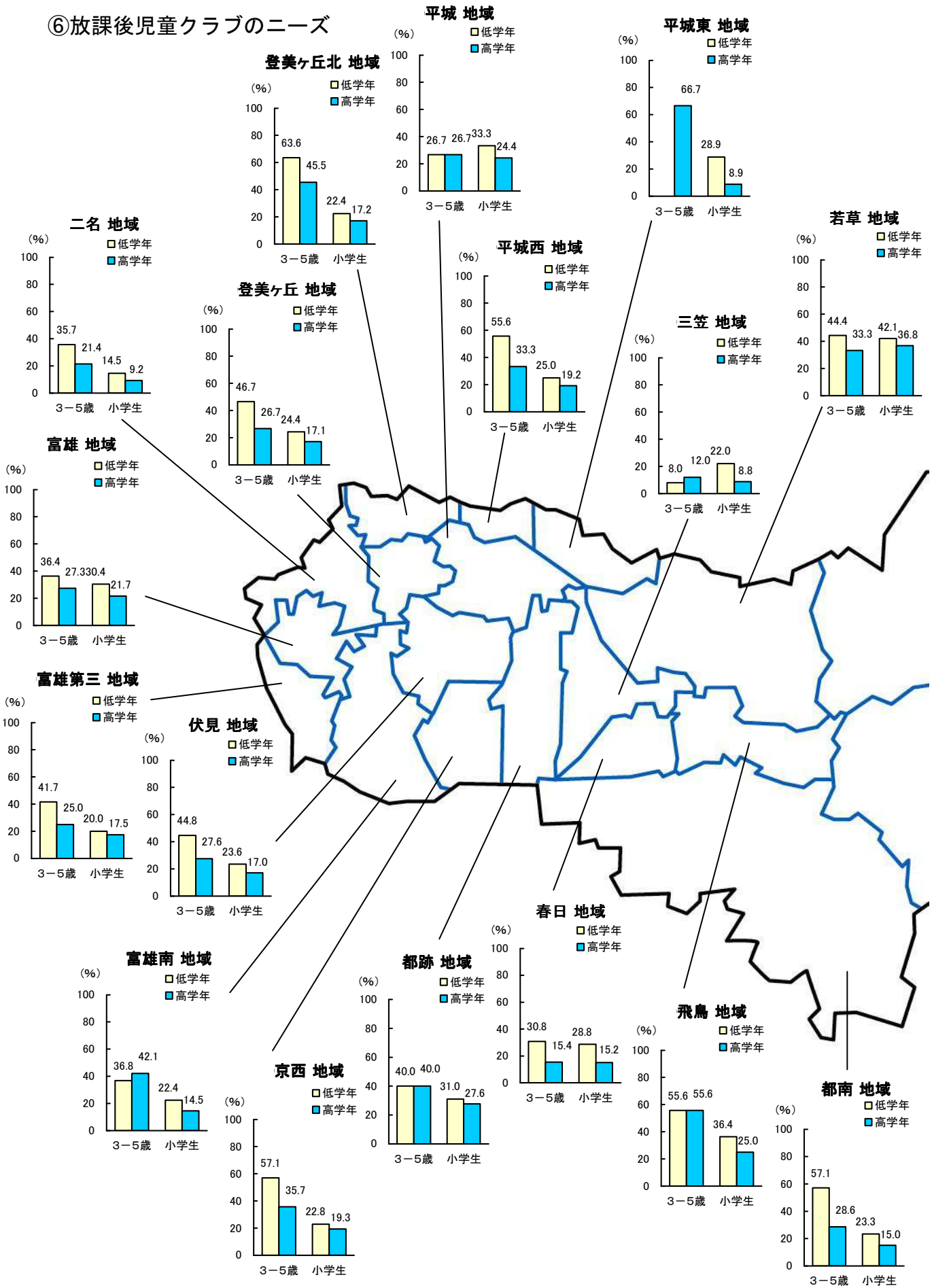


### ⑤つどいの広場の利用状況



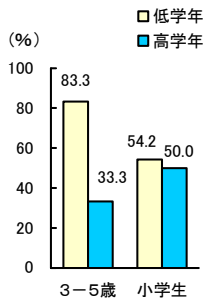


# ⑥放課後児童クラブのニーズ

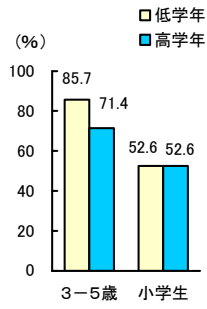




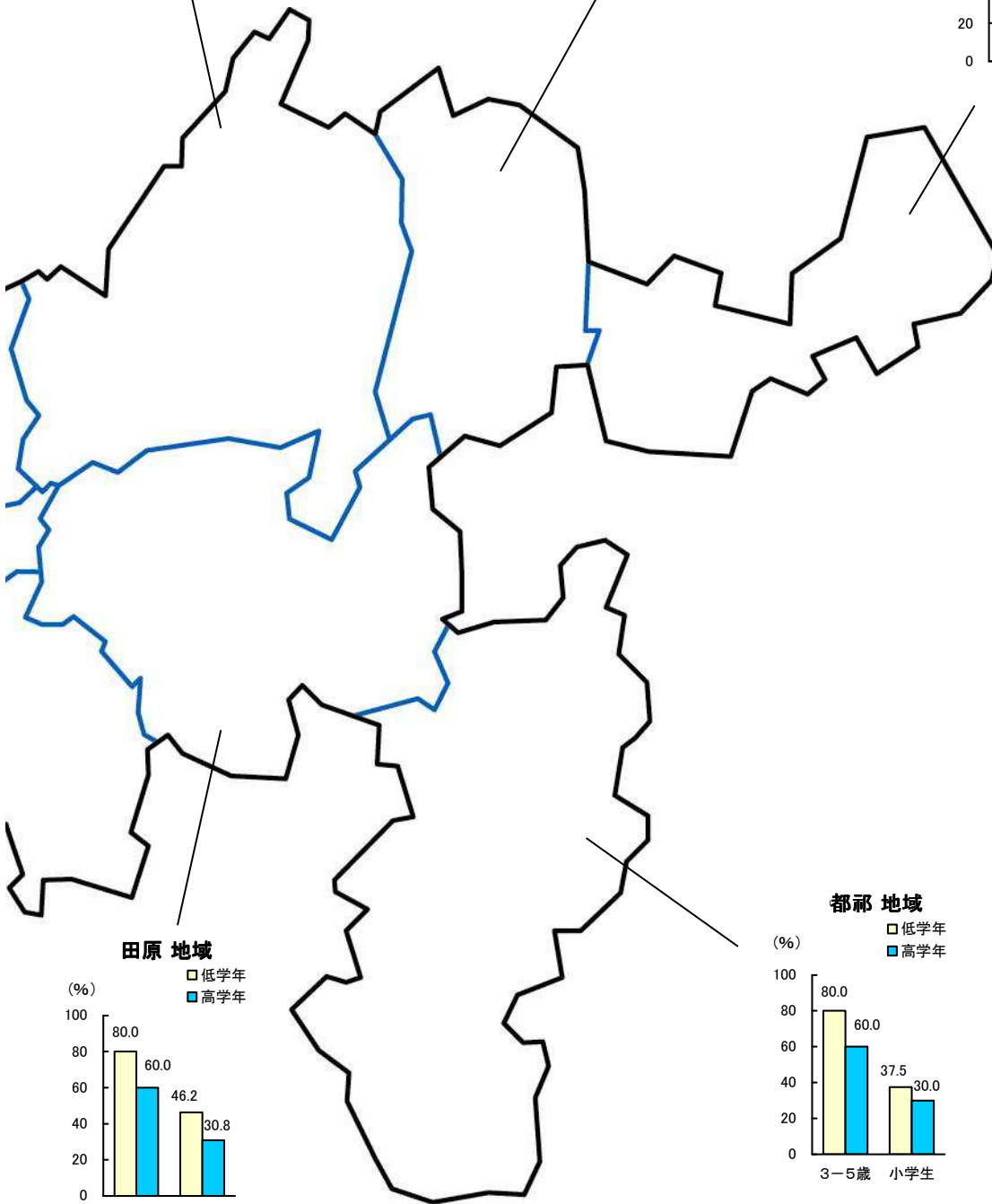
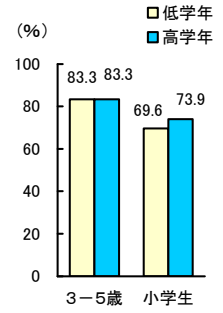
### 興東 地域



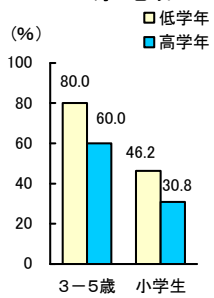
### 柳生 地域



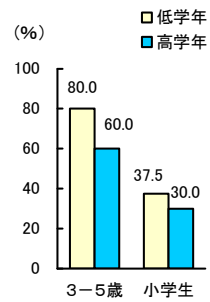
### 月ヶ瀬 地域



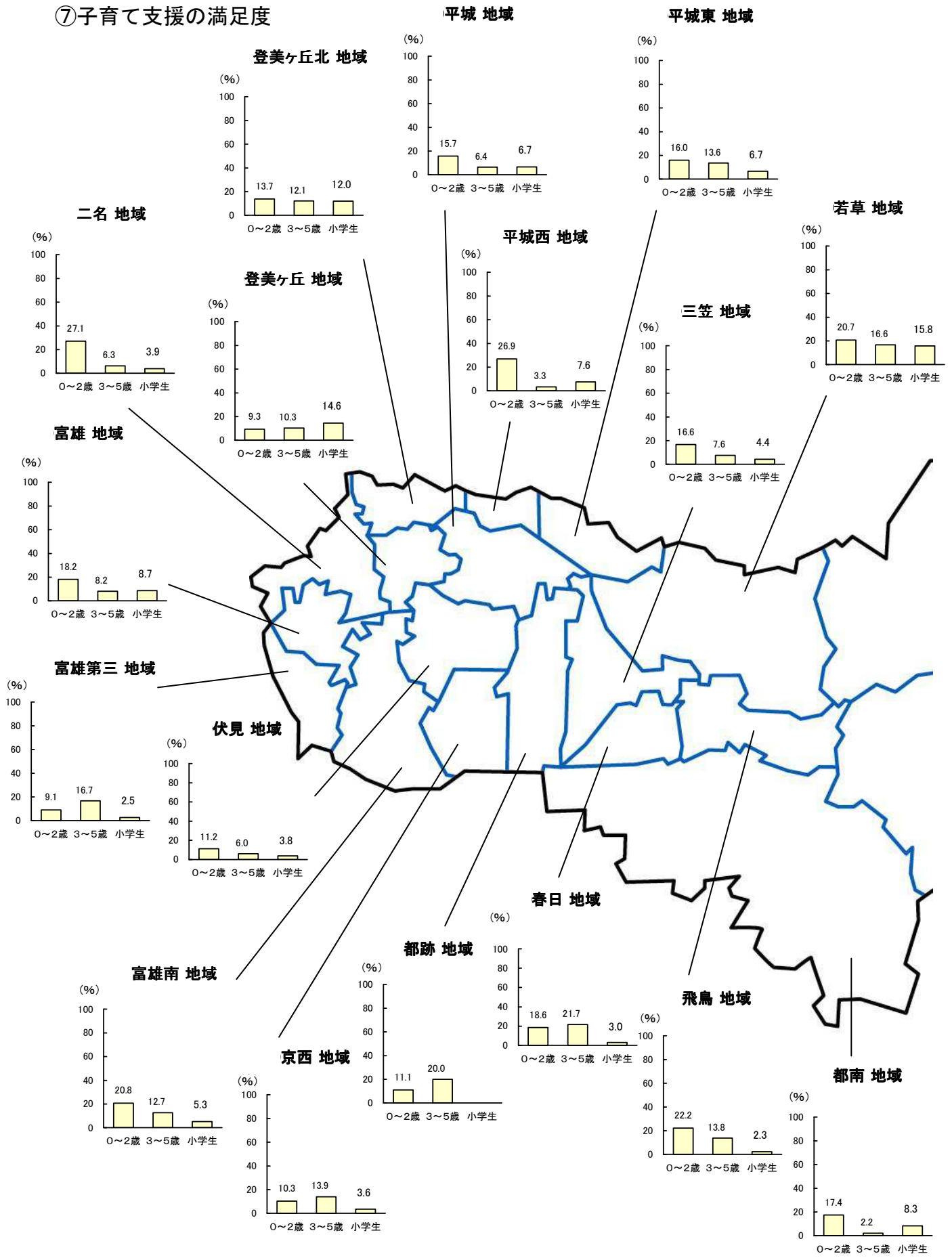
### 田原 地域



### 都祁 地域

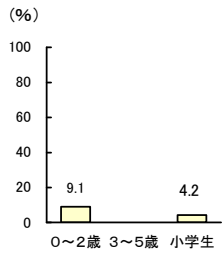


# ⑦子育て支援の満足度

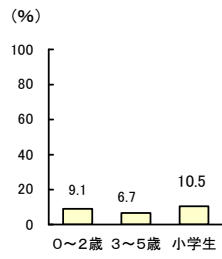


※満足度=子育ての環境や支援への満足度について「4」「5」（満足度が高い）と回答した割合

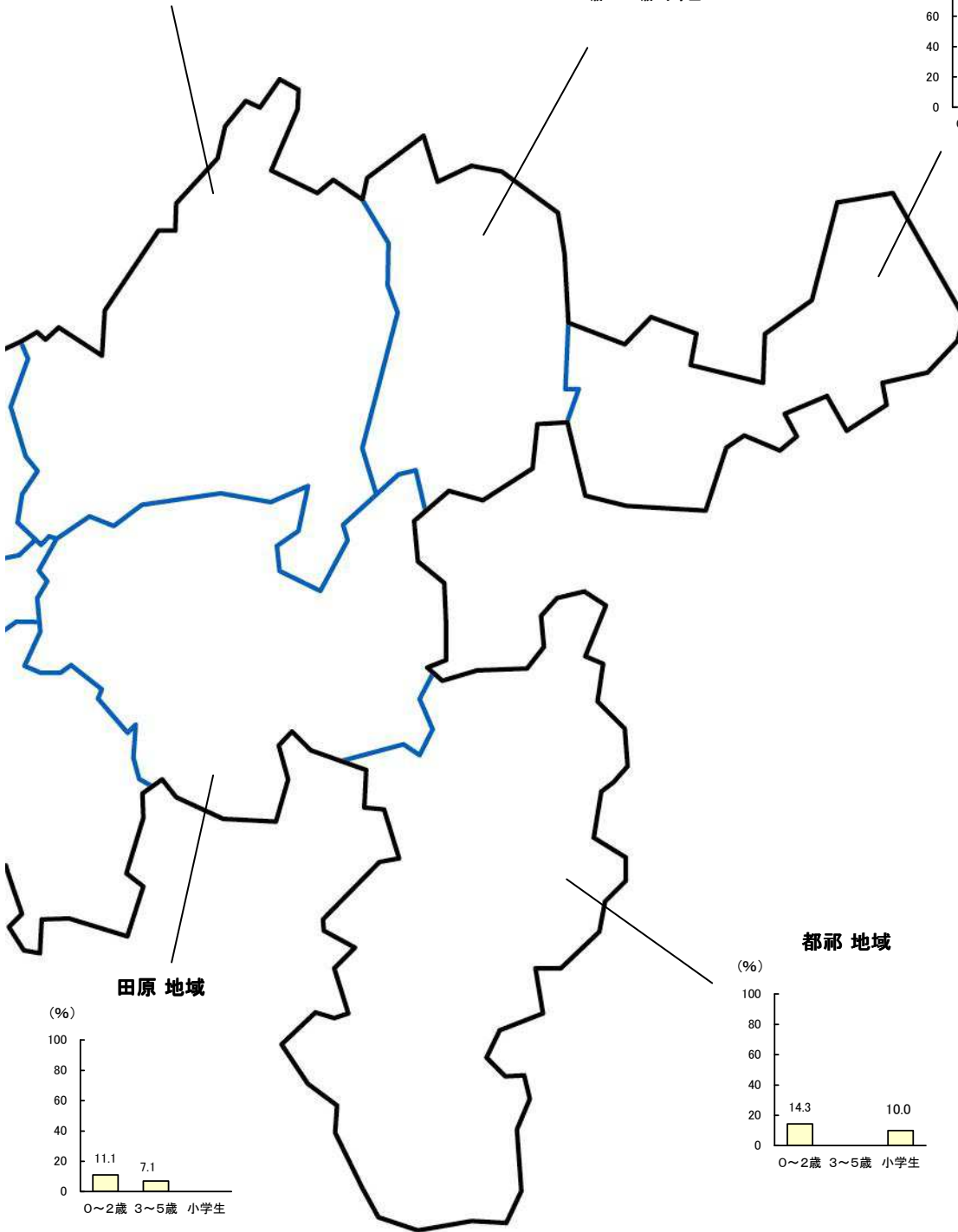
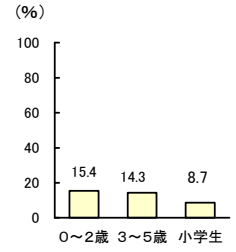
### 興東 地域



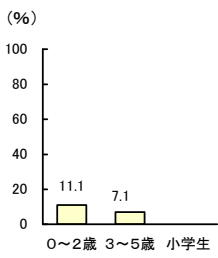
### 柳生 地域



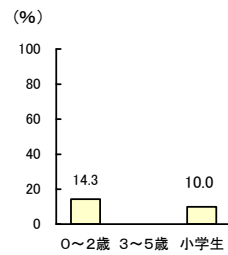
### 月ヶ瀬 地域



### 田原 地域



### 都祁 地域





## IV 自由意見のまとめ

---



## IV 自由意見のまとめ

調査票に自由意見欄を設けたところ、0～2歳で225件、3～5歳で250件、小学生で489件の意見が寄せられました。

大分類	中分類	小分類	0～2歳	3～5歳	小学生	合計
1. 幼稚園・ 保育園・認 定こども園 について	幼稚園に ついて	3年保育の実施	23	19	10	52
		設備充実・人員の量質向上・給食改善・教育内容改善・行事は休日に	0	9	3	12
		時間延長 (開始時間と終了時間)	0	4	0	4
		幼稚園の料金見直し (無償化、値下げ)	0	0	2	2
		幼保一体化反対	0	2	0	2
		幼稚園の増設 (空きがない、近場にほしい)	1	0	0	1
		入園しやすく、待機児童の解消、年度途中の受け入れ	1	0	0	1
		一時・短期・夜間・休日・長期休暇中・警報時の受け入れ	0	1	0	1
		小学生の預かり実施	0	0	1	1
		園庭の開放	1	0	0	1
		園バスの実施	1	0	0	1
		特色のある園にする	1	0	0	1
	幼稚園について 計	28	35	16	79	
	保育園に ついて	入所しやすく、待機児童の解消、年度途中の受け入れ	14	7	6	27
		入園条件見直し(未就労時の受け入れ、正社員とパートの区別見直し、出産時の受け入れ、兄弟姉妹同じ園に)	8	10	7	25
		設備充実・人員の量質向上・給食改善・教育内容改善・行事は休日に	8	13	2	23
		保育所の増設 (空きがない、近場にほしい)	12	5	2	19
		一時・短期・夜間・休日・長期休暇中・警報時の受け入れ	7	8	0	15
		時間延長 (開始時間と終了時間)	5	6	2	13
		保育料見直し (無償化、値下げ)	5	1	2	8
不正入園の是正		1	0	0	1	
その他	0	2	0	2		
保育園について 計	60	52	21	133		

大分類	中分類	小分類	0～2歳	3～5歳	小学生	合計
1. 幼稚園・ 保育園・認 定こども園 について	認定こど も園につ いて	認定こども園の増設 (空きがない、近場にほしい)	5	2	1	8
		保育料見直し (無償化、値下げ)	3	1	2	6
		設備充実・人員の量質向上・給 食改善・教育内容改善・行事は 休日に	1	3	0	4
		時間延長 (開始時間と終了時間)	1	1	0	2
		認定こども園反対	0	2	0	2
		不平等がないように	0	1	1	2
		3年保育の実施	0	2	0	2
		認定こども園について 計	10	12	4	26

大分類	中分類	小分類	0～2歳	3～5歳	小学生	合計
2. 小学校 就学後の 生活につ いて	小学校に ついて	休日・放課後・長期休暇中に補 修授業・習い事	0	0	21	21
		公立学校のレベルアップ・教育 内容の充実と見直し	3	0	11	14
		担任の充実(人数・経験・子ども への配慮・モラル)	0	0	11	11
		登下校時の安全確保(集団登 下校の実施、警察のパトロー ル、先生による見守り)	0	1	6	7
		授業時間の増加、土曜日授業 の復活	0	0	5	5
		学校からの情報提供の充実	0	0	4	4
		老朽校舎の改修	0	0	3	3
		制服の導入	0	2	1	3
		私立学校支援	0	0	3	3
		学校の合併実施希望	0	0	3	3
		子ども同士のいじめ・先生の子 ども差別の対策強化	0	1	1	2
		英語教育の充実	1	0	1	2
		警報時の対応改善 (時間まで学校で待機)	0	0	1	1
		校庭の開放	0	1	0	1
		PTA役員、登下校時の見守り当 番の負担軽減	0	0	1	1
		行事(卒業式、保護者面談、等) を休日にしてほしい	0	0	1	1
		給食について (無料化・アレルギー等の対応)	0	0	1	1
		部活道の充実	0	0	1	1
		満足	0	0	1	1
		その他	0	0	2	2
小学校について 計	4	5	78	87		



大分類	中分類	小分類	0～2歳	3～5歳	小学生	合計
2. 小学校 就学後の 生活につ いて	バンビー ホームに ついて	時間延長 (開始時間と終了時間)	0	10	23	33
		設備充実・人員の量質向上・内 容充実・勉強(宿題)の実施・給 食の実施	0	0	18	18
		一時利用を可能に(1日のみ、 休日のみ、長期休暇のみ)	0	3	2	5
		休日・長期休暇中の実施	0	0	5	5
		利用条件見直し(未就労時の受 け入れ・祖父母がいても)	0	0	5	5
		警報時の対応改善(時間まで学 校で待機、警報が出ても実施)	0	0	2	2
		利用料見直し (無償化、値下げ、1日単位料 金、時間単位料金)	0	0	2	2
		親の送迎を不要に	0	0	2	2
		実施施設の増設(新設、定員増 加、全小学校で実施)	0	0	1	1
		利用についての不安	0	1	0	1
		時間延長反対	0	0	1	1
		感謝	0	0	1	1
		バンビーホームについて 計		0	14	62

大分類	中分類	小分類	0～2歳	3～5歳	小学生	合計
3. 子育て支援全般について	地域子育てセンター、広場について	地域子育て支援拠点事業(子育て支援センター、児童館、ひろば)の充実	19	15	24	58
		福祉サービスセンター、子育てサークルの充実、子育てサロンの充実	12	6	5	23
		イベントを増やしてほしい、イベント内容の充実	0	2	6	8
		子育て援助活動支援事業(ファミリー・サポート・センター)の充実	1	2	3	6
		地域子育てセンター、広場について 計	32	25	38	95
	その他の子育て支援サービスについて	病児・病後児保育事業の充実(預け先の増加、いつもの預け先で預かってほしい)	5	3	9	17
		障害児への支援充実	1	7	9	17
		一時預かり事業の充実	1	4	10	15
		児童手当の充実、各種サービス利用料の見直し(無償化、値下げ)	0	0	4	4
		支援条件の見直し(所得制限)	0	0	1	1
		子育てタクシーの実施(介護タクシーのようなもの)	0	0	1	1
		その他の子育て支援サービスについて 計	7	14	34	55
	子育てに関する情報について	子育て支援に関する情報を各家庭に周知してほしい	18	10	11	39
		子育てに関する相談先の充実(定期的な相談会、相談窓口の増設、相談担当職員の対応改善)	4	3	5	12
		子育てに関する情報について 計	22	13	16	51

大分類	中分類	小分類	0～2歳	3～5歳	小学生	合計
4. 子育て環境について	子どもの遊び場、まちづくり、公共施設等について	公園の増設、遊具の設置・点検、ボール遊びできる広場、衛生管理(ペットのふん、たばこの吸い殻、ゴミ)、等	20	28	92	140
		歩道の整備・通学路の安全確保(ガードレール、外灯、段差、監視カメラ、等)	3	6	21	30
		図書館の新設・充実	0	2	2	4
		公共交通機関の充実	2	0	2	4
		子どもが安心して成長できるまちづくり	0	3	1	4
		校区・地域によって差がある支援の見直し	2	0	1	3
		ベビーカーで行動しやすい環境づくり(歩道の段差、坂道、雨天時の雨除け)	0	2	0	2
		プールの新設・充実	0	0	1	1
		頑張ってる子どもを応援する仕組み	0	0	1	1
	子どもの遊び場、まちづくり、公共施設等について 計	27	41	121	189	
	母子の保健について	医療費補助、医療体制の充実	7	15	24	46
		医療費の窓口負担をなくす	1	4	11	16
		健診の拡大(機会、場所)	9	3	0	12
		妊婦健診の充実(費用助成、休日の実施)	2	1	1	4
		母子の保健について 計	19	23	36	78
	地域のつながり、協力等について	地域ぐるみで子育てできる環境にしてほしい	0	3	9	12
		子育て支援の強化	0	5	0	5
		働いていない親(専業主婦)のサポート	0	0	2	2
		親(父、母、両親)が子育てに専念できるようにしてほしい	0	0	1	1
		地域のつながり、協力等について 計	0	8	12	20

大分類	中分類	小分類	0～2歳	3～5歳	小学生	合計
5. 子育て中の保護者の状況について	子育てと仕事の両立について	企業への子育て支援の啓発活動、企業による子育て世帯への取り組み充実	0	2	8	10
		育児休業制度の改善（取りやすく、期間の延長、取得対象者の拡大）	1	0	1	2
		子育てと仕事の両立について計	1	2	9	12
	保護者のリフレッシュ、子育て不安等について	母親が育児しながら働きやすい環境にしてほしい	3	2	3	8
		子育てしやすい環境にしてほしい	1	0	0	1
		頼れる人が誰もいない	0	0	1	1
		生活保護から社会復帰できるか心配	0	0	1	1
		保護者のリフレッシュ、子育て不安等について計	4	2	5	11

大分類	中分類	小分類	0～2歳	3～5歳	小学生	合計
6. その他	市政について	行政の改善	0	1	5	6
		財政再建・行政のみえる化・ムダをなくす	1	0	2	3
		経済の活性化	0	0	1	1
		地域の活性化	0	0	1	1
		市政について計	1	1	9	11
	アンケートについて	分かりにくい、長い	3	0	0	3
		アンケートについて計	3	0	0	3
	その他	感想	5	1	10	16
		中学校・高校のこと	0	0	9	9
		親への教育	2	0	5	7
		子どもの運動能力改善	0	1	2	3
		感謝	0	1	0	1
		大人のマナー改善	0	0	1	1
		時代に合った教育	0	0	1	1
	その他計	7	3	28	38	

奈良市子育てに関するニーズ調査  
調査結果報告書（概要版）

平成 26 年 3 月

編集・発行 奈良市 子ども未来部 子ども政策課  
〒630-8580  
奈良市二条大路南一丁目 1 番 1 号  
TEL 0742-34-4792（直通）  
FAX 0742-34-4798